

D-D 矩計図 (撤去・改修図) S=1/50

改修概要

記号	撤去概要	改修概要
①	既存コナリ+打ち放しの上吹付材全面撤去 塗膜剥離剤工法+H <sub>2</sub> O ※72°以上無し	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
②	既存モルタル金銀の上吹付材全面撤去 塗膜剥離剤工法+H <sub>2</sub> O ※72°以上無し	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
③	既存鋼製建具 塗装塗り替え	既存鋼製建具 下地処理の上、DP塗り替え
④	既存鋼製建具枠 シーリング撤去 ※枠周りのみ	シーリング再充填工法、変性シリコン2成分 10×10
⑤	既存縦樋SGP 塗装塗り替え	既存縦樋SGP 下地処理の上、DP塗り替え
⑥	既存鋼管 塗装塗り替え	既存鋼管 防錆処理の上、DP塗り替え
⑦	既存鉄骨・鉄部見え掛り部分SOP 塗装塗り替え	既存鉄骨・鉄部見え掛り部分SOP 下地処理の上、DP塗り替え
⑧	既存モルタルの上吹付材全面撤去 塗膜剥離剤工法+H <sub>2</sub> O ※72°以上無し	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
⑨	既存コンクリートの上吹付材全面撤去 塗膜剥離剤工法+H <sub>2</sub> O ※72°以上無し	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
⑩	既存コナリ+打ち放しの上吹付材全面撤去 塗膜剥離剤工法+H <sub>2</sub> O ※72°以上含有建材	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付

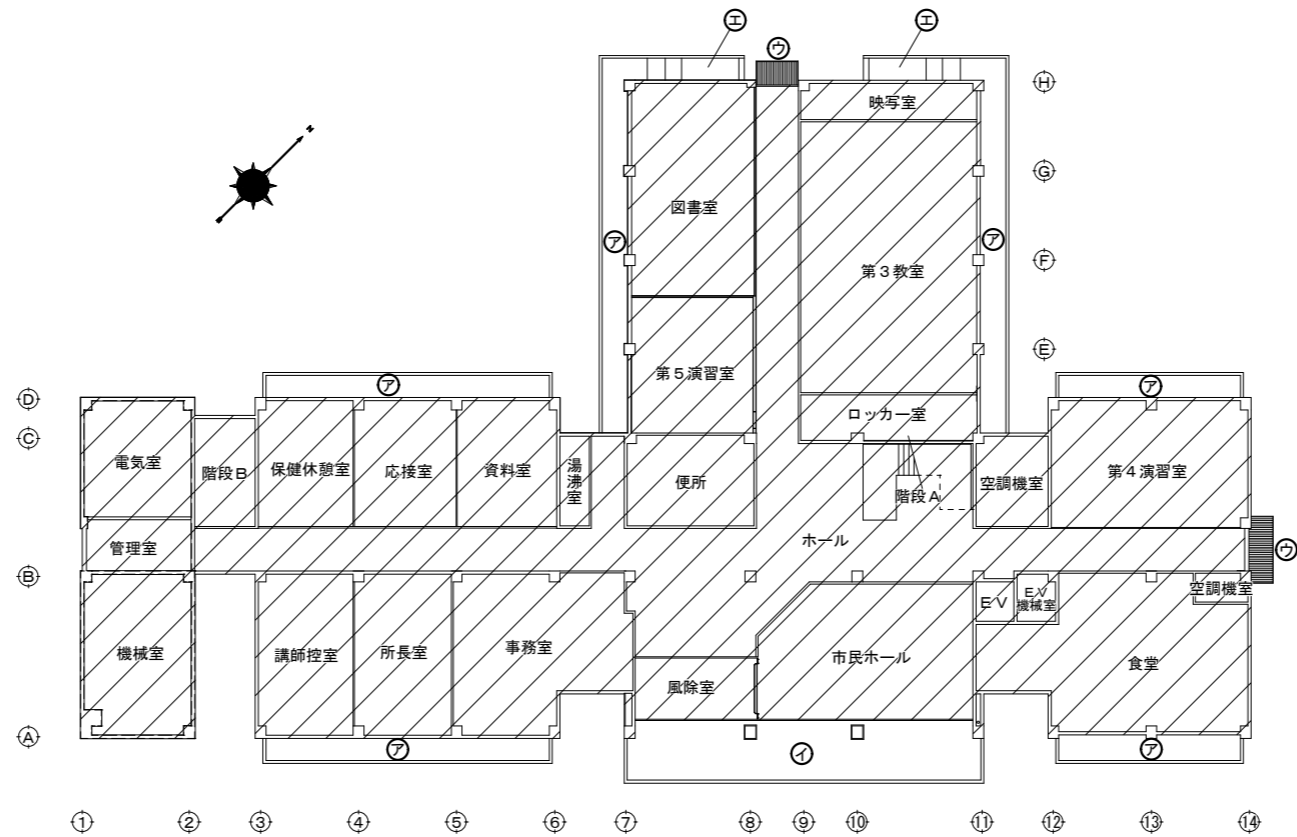
徳島県県土整備部営繕課	●工事名 R6営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事	●図面番号 A-11	株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062 徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田龍二
A2: 100% A3: 71%	●図面名 矩計図4 (撤去図・改修図)	●縮尺 1/50	

1階天井伏図 S=1/300

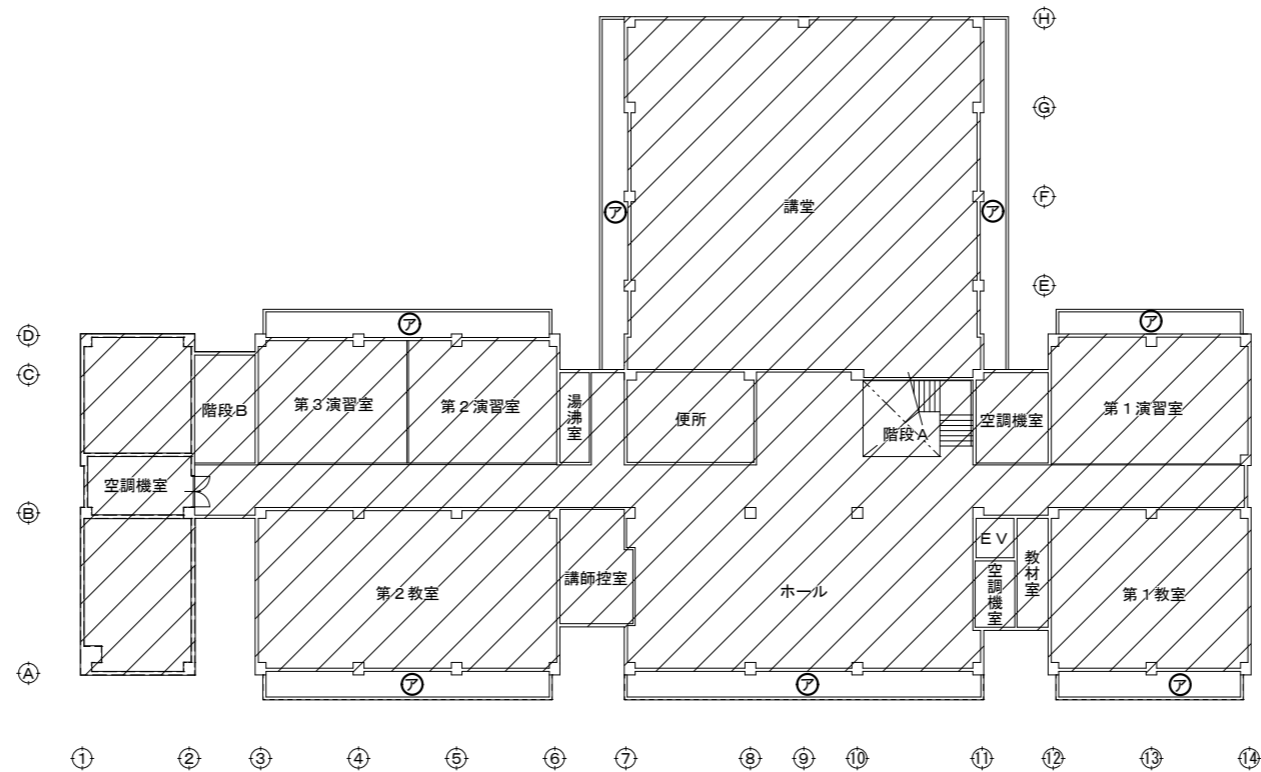
天井改修概要	
記号	工事概要
㊦	撤去 改修 軟質石綿板 t=5.0 底目地張りVP (メカ・KKノゾウ) 塗装塗り替え※7㎡以上含有建材 既存天井の上、下地調整、DP塗り替え
㊧	撤去 改修 P・B t=9.0捨て貼り+ロック化化粧吸音板 t=12.0張り 撤去軽天下地材共 ※7㎡以上無し 軽天下地25型@303、耐水P・B t=9.5捨て貼りの上耐湿ロック化粧吸音板 t=12.0張り
㊨	撤去 改修 既存スバンドレルそのまま そのまま
㊩	撤去 改修 既存階段裏 コウリト打ち放しの上吹き付け仕上り全面撤去 ※7㎡以上含有建材 下地調整の上可とう形薄材塗り材仕上げ

凡例

斜線範囲は今回工事範囲外を示す。



2階天井伏図 S=1/300



徳島県県土整備部営繕課  
A2: 100%  
A3: 71%

●工事名 R6営繕 自治研修センター  
徳・南庄町5 外壁改修他工事  
●図面名  
天井伏図

●図面番号  
A-12  
●縮尺  
1/300

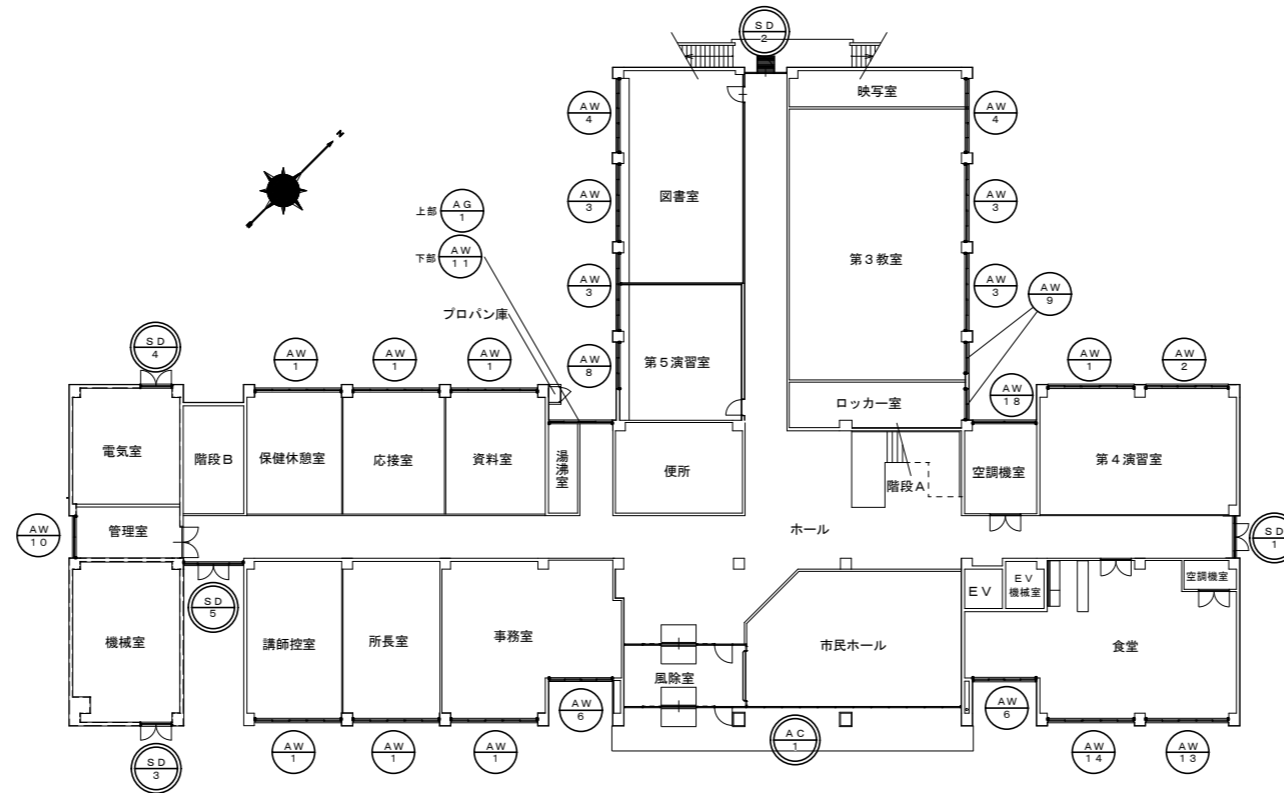
株式会社創和建築設計 一級建築士事務所  
徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062  
徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257  
一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田 龍二

1階 建具配置図 S=1/300

凡例

- AW 1...建具記号：一重丸は枠周リシリングの再充填のみの建具を示す ※建具表に示さない 枠のW×H寸法のみ表記する
- SD 1...建具記号：二重丸は枠周リシリングの再充填+塗装塗り替え建具を示す ※建具表に示す

1階

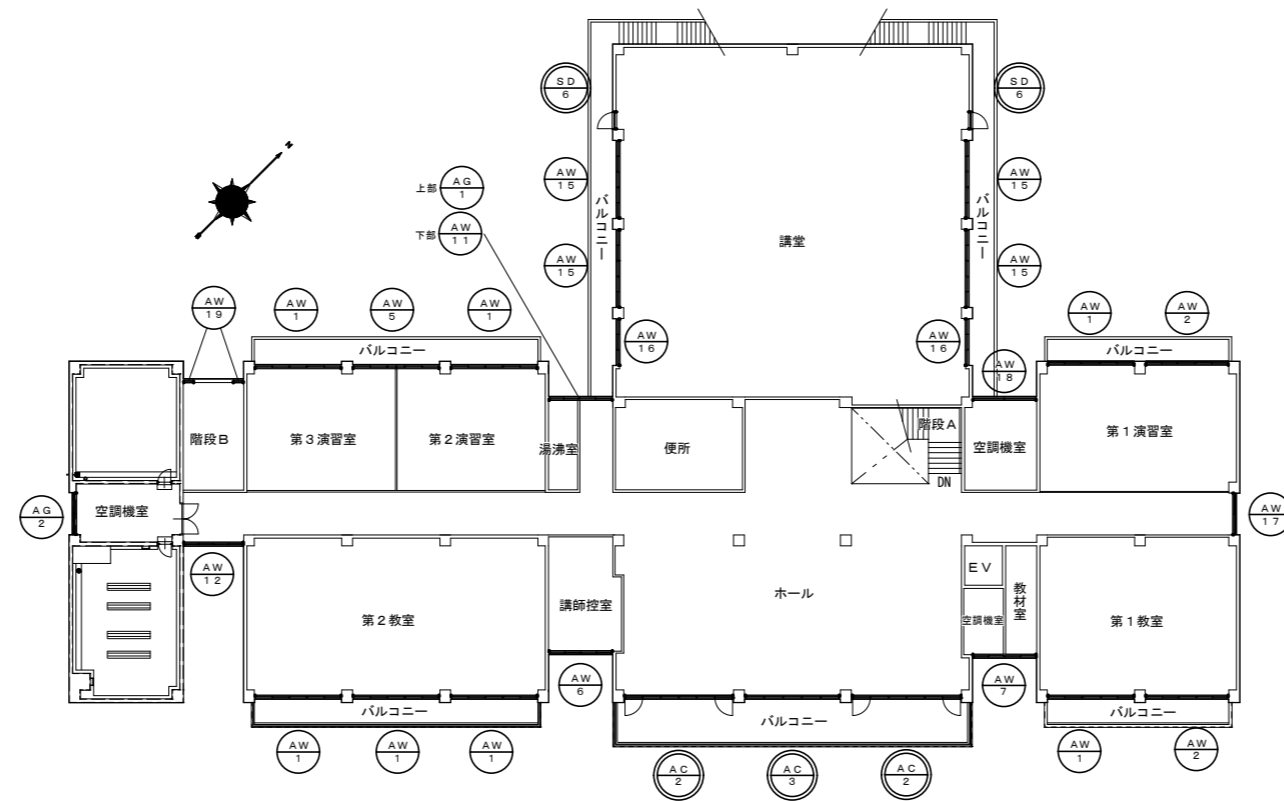


建具枠周リコーキング再充填する建具の一覧

建具符号	建具寸法 W×H (mm)	力所
AW-1	4780×1560	14
AW-2	4570×1560	3
AW-3	4280×1560	4
AW-4	4070×1560	2
AW-5	4780×1560	1
AW-6	3490×1560	3
AW-7	3490×1560	1
AW-8	2540×1560	1
AW-9	1670×1560	2
AW-10	2270×1560	1
AW-11	3490×500	2
AW-12	3280×1560	1
AW-13	4570×1560	1
AW-14	4780×1560	1
AW-15	4280×2260	4
AW-16	2540×2260	2
AW-17	2270×1560	1
AW-18	3490×1000	2
AW-19	500×1000	2
AG-1	1605×200	2
AG-2	2270×1500	1
AC-1	18810×2660	1
AC-2	6020×2660	1
AC-3	5230×2660	1
SD-1	2300×2460	1
SD-2	2310×2460	1
SD-3	5050×2560	1
SD-4	5050×2360	1
SD-5	3280×2460	1
SD-6	900×2000	2

2階 建具配置図 S=1/300

2階



徳島県国土整備部営繕課  
A2: 100%  
A3: 71%

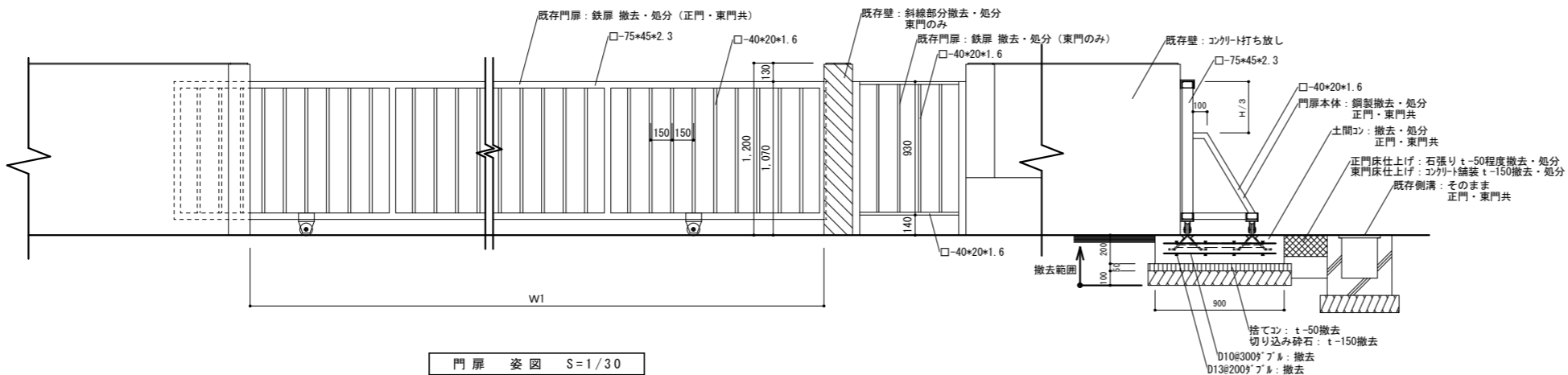
●工事名 R6営繕 自治研修センター  
徳・南庄町5 外壁改修他工事  
●図面名 建具配置図

●図面番号 A-13  
●縮尺 1/300

株式会社創和建築設計 一級建築士事務所  
徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062  
徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257  
一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田龍二

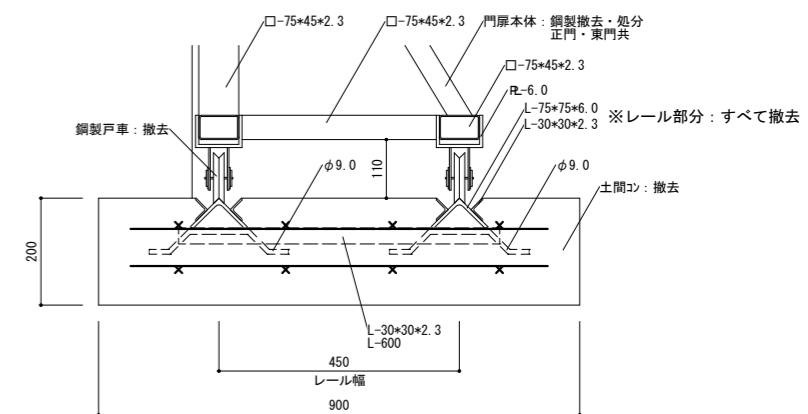
符号	形式	AC-1	自動扉、ランマ外倒し付きガラススクリーン			プロパン庫	片開きフラッシュ戸 (既存撤去・新設)			
姿図 既設建具 備考欄改修概要										
	場所	数量	正面玄関	1			屋外プロパン庫 (北側)	1		
材質	アルミ製カーテンウォール用押出成形材 (ノックダウン方式)						アルミ (フラッシュ) (ペーパーコア)			
仕上	—						電着着色仕上げ			
塗装	熱硬化性樹脂塗装 (AC建具は全て共通)						シルバー			
見込	ガラス	100	特記以外はPL-6.8				40	—		
付属金物	自動扉 (油圧式ドアエンジン、吊り車、ガイドレール、マツスイッチ、シリンダーケースロック等)、フロアヒンジ、外倒し窓用付属金物一式、チェーン式手動開放装置 (ハンドルボックス埋め込み式)、把手L-600						ステンレス製掛付け金 (南京錠用)、丁番			
改修概要	建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)						ドアのみ撤去・新設 ※施工前に必ず採寸をすること			
符号	形式	AC-2	片開き扉、ランマ外倒し付きガラススクリーン	AC-3	ランマ外倒し付きガラススクリーン	SD-1	ランマ内倒し付き両開きガラス扉	SD-2	ランマ内倒し付き片開きガラス扉	
姿図 既設建具 備考欄改修概要										
	場所	数量	2階ホール (南側)	2	2階ホール (南側)	1	1階廊下 (東側)	1	1階廊下 (北側)	1
材質	アルミ製カーテンウォール用押出成形材 (ノックダウン方式)						ボンデ亜鉛鋼板			
仕上	—						—			
塗装	熱硬化性樹脂塗装 (AC建具は全て共通)						SOP			
見込	ガラス	100	特記以外はPL-6.8				40	ランマ: F4、その他: PL6.8	40	ランマ: F4、その他: PL6.8
付属金物	オートヒンジ、外倒し窓用付属金物一式、チェーン式手動開放装置 (ハンドルボックス埋め込み式)、把手L-600			外倒し窓用付属金物一式、チェーン式手動開放装置 (ハンドルボックス埋め込み式)		外倒し窓用付属金物一式、手動開放装置、把手L-600		外倒し窓用付属金物一式、手動開放装置、把手L-600		
改修概要	建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)			建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)		建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)		建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)		
符号	形式	SD-3	ランマ・ガラリ・FIX付き両開き扉	SD-4	ランマ・ガラリ・FIX付き両開き扉	SD-5	ランマ内倒し付き両開きガラス扉	SD-6	片開き扉	
姿図 既設建具 備考欄改修概要										
	場所	数量	1階機械室	1	1階電気室	1	1階廊下 (西側 管理室前)	1	2階講堂 (東側・西側)	2
材質	ボンデ亜鉛鋼板						ボンデ亜鉛鋼板			
仕上	—						—			
塗装	SOP						SOP			
見込	ガラス	40	ランマ: F4				40	ランマ: F4、その他: PL6.8	40	—
付属金物	ガラリ曲げ加工、ガラリ4周アングルピース			ガラリ曲げ加工、ガラリ4周アングルピース		外倒し窓用付属金物一式、手動開放装置、把手L-600		—		
改修概要	建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)			建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)		建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)		建具塗装DP塗り替え (屋外側見え掛かり部分)、建具枠廻りシーリング再充填工法 (変性シリコン2成分10*10)		
				徳島県土整備部営繕課		●工事名 R6営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事		●図面番号 A-14		
				A2: 100% A3: 71%		●図面名 建具表		●縮尺 1/50		
								株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062 徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田 龍二		

門扉 詳細図 (撤去図)

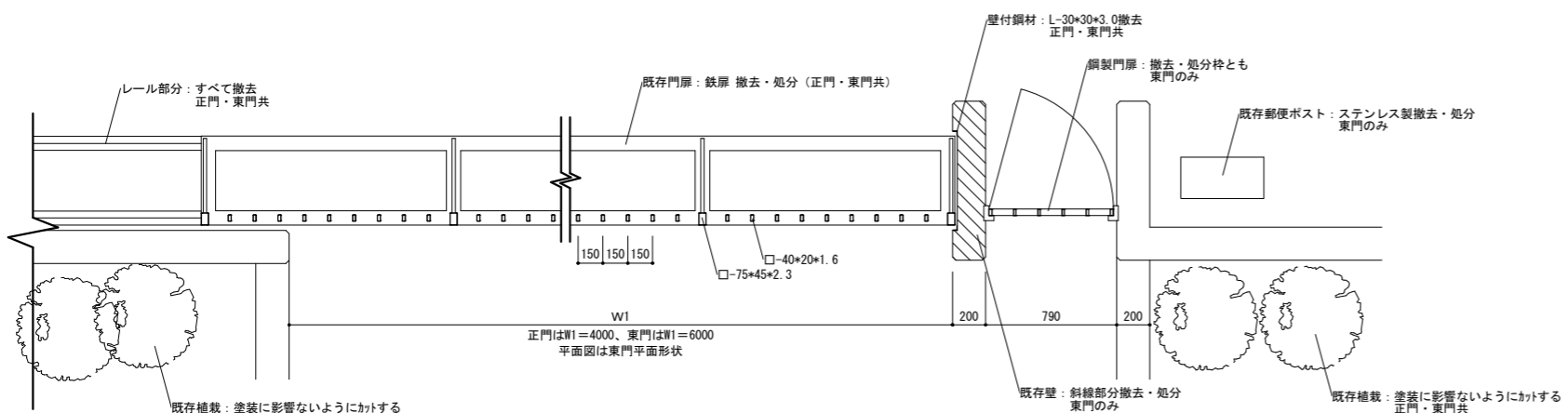


門扉 姿図 S=1/30

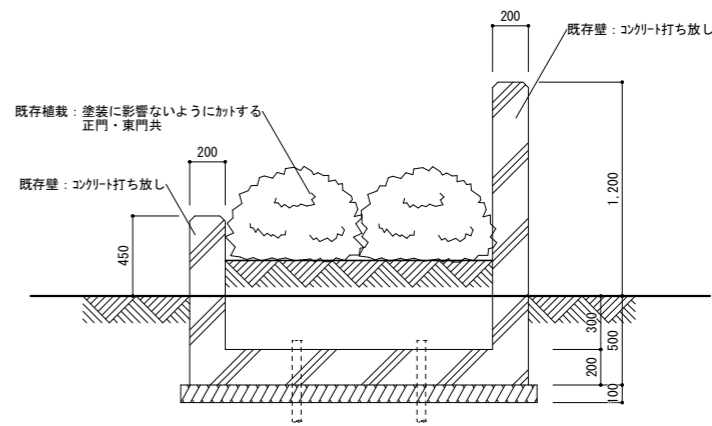
門扉 断面図 S=1/30



門扉脚部 断面詳細図 S=1/10



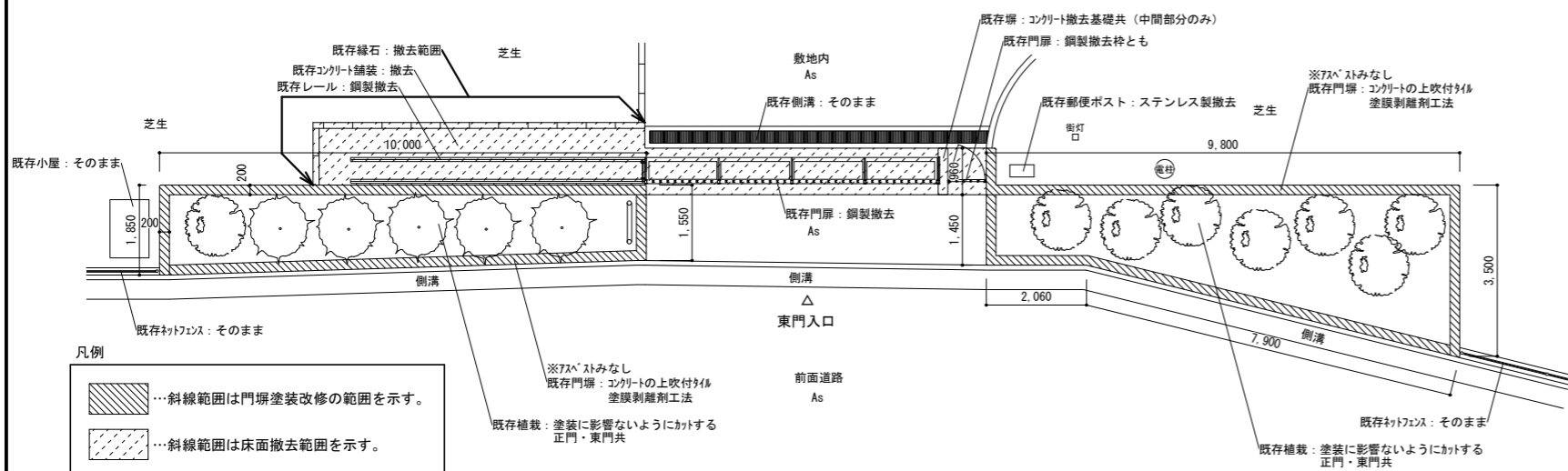
門扉 平面詳細図 S=1/30



門扉 断面図 S=1/30

※正門・東門同様の仕様

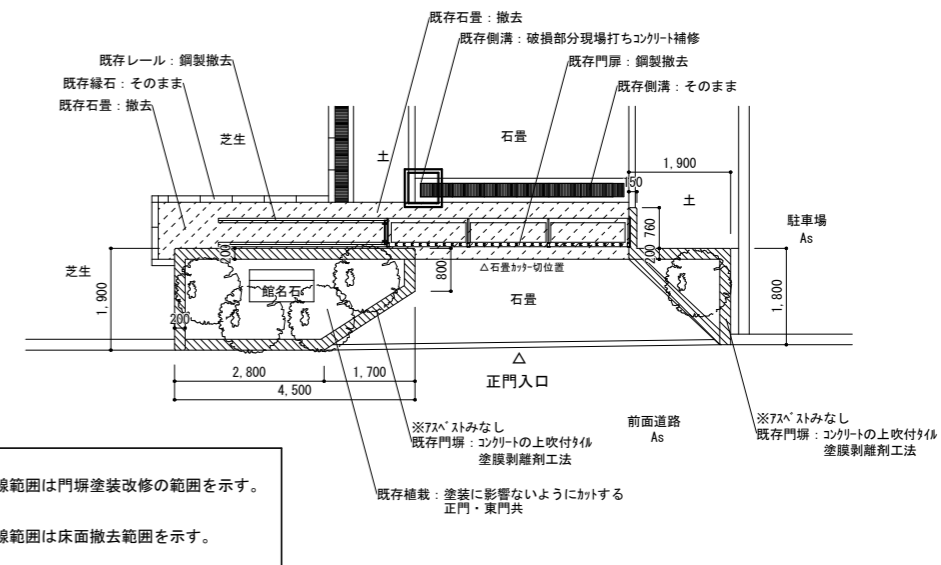
東門 平面図 (撤去図) S=1/100



凡例

- 斜線範囲は門扉塗装改修の範囲を示す。
- 斜線範囲は床面撤去範囲を示す。
- ※7x7x1/2 剥離剤: 剥離剤の上吹付け 剥離剤剥離工法
- 既存植栽: 塗装に影響ないようにかける (正門・東門共)

正門 平面図 (撤去図) S=1/100

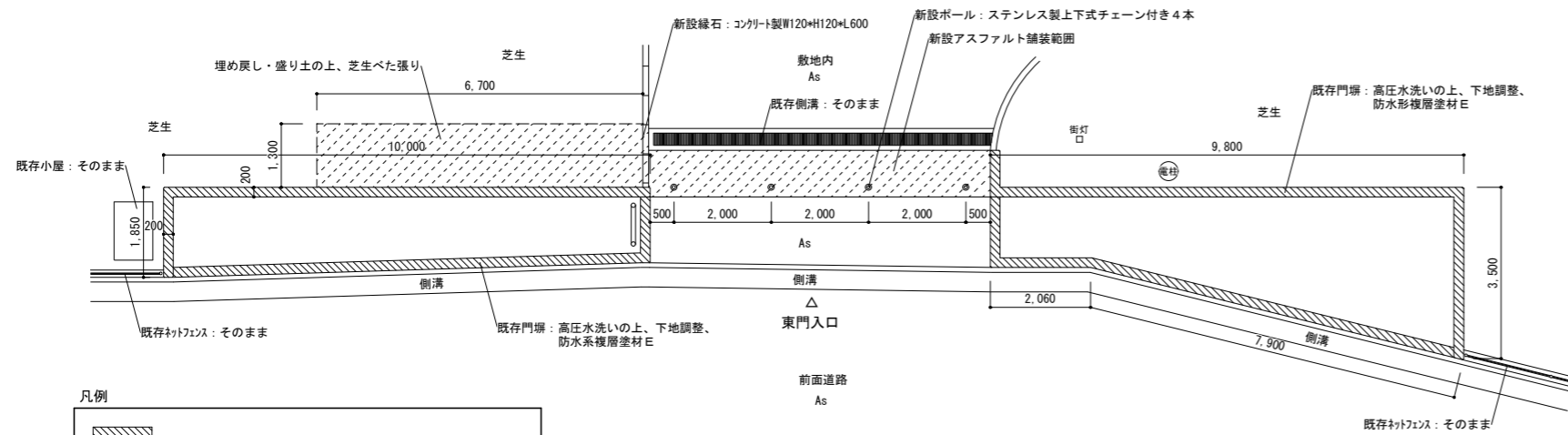


凡例

- 斜線範囲は門扉塗装改修の範囲を示す。
- 斜線範囲は床面撤去範囲を示す。
- ※7x7x1/2 剥離剤: 剥離剤の上吹付け 剥離剤剥離工法
- 既存植栽: 塗装に影響ないようにかける (正門・東門共)

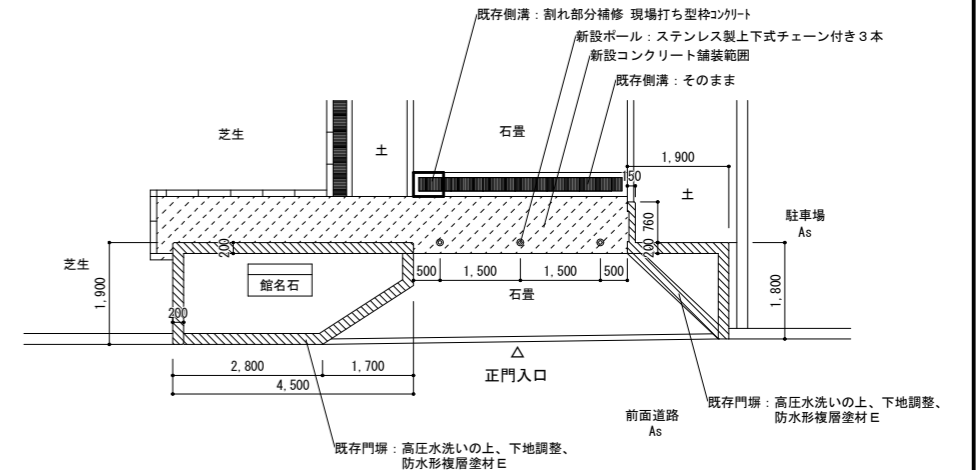
既存植石: 花崗岩 (ピンク) 国産 一面本磨き、館名彫刻入り そのまま 既存石畳: 「ソソロ歩き」歩道、花崗岩 (舗石2色) □-90 撤去範囲図示	徳島県県土整備部営繕課 A2: 100% A3: 71%	●工事名 R6 営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事 ●図面名 外構詳細図1	●図面番号 A-15 ●縮尺 1/10 1/30 1/100	株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062 徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田 龍二
--	------------------------------------	--	-----------------------------------	--

東門 平面図 (改修図) S=1/100



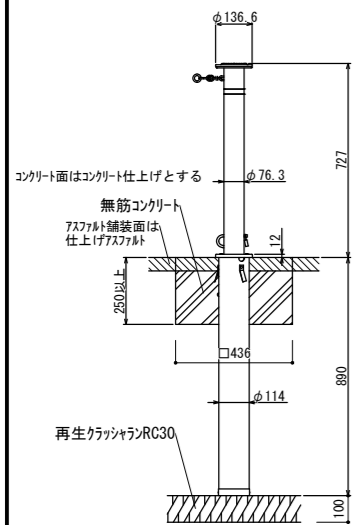
凡例  
 ...斜線範囲は門塼塗装改修の範囲を示す。  
 ...斜線範囲は床面埋め戻し・舗装又は芝張り範囲を示す。

正門 平面図 (改修図) S=1/100

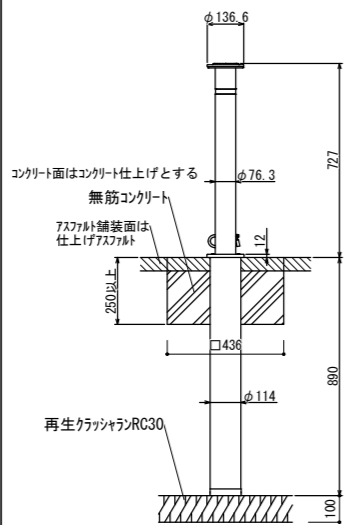


凡例  
 ...斜線範囲は門塼塗装改修の範囲を示す。  
 ...斜線範囲は床面埋め戻し・舗装又は芝張り範囲を示す。

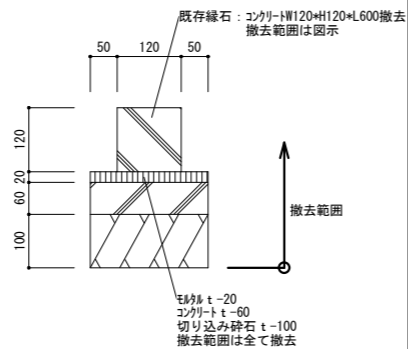
上下式ボ-ル (フェ-ン内蔵柱) 断面図 (参考図) S=1/20



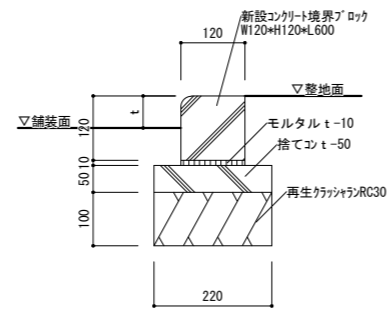
上下式ボ-ル (フェ-ン受柱) 断面図 (参考図) S=1/20



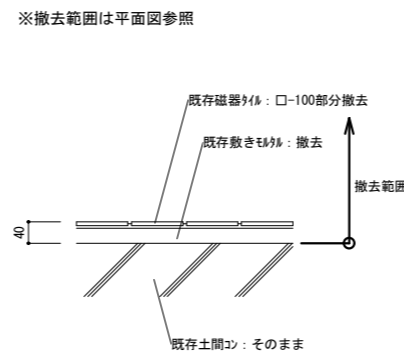
既存緑石 撤去図 S=1/10



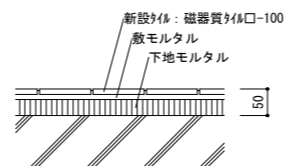
新設緑石 改修図 S=1/10



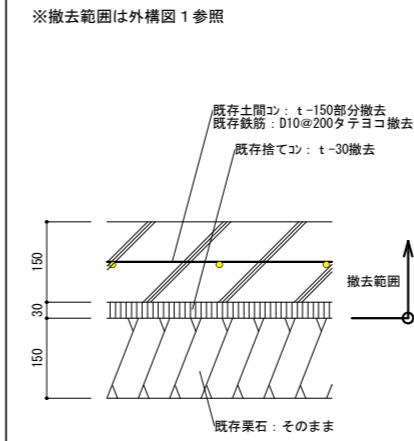
既存床タイル 撤去図 S=1/10



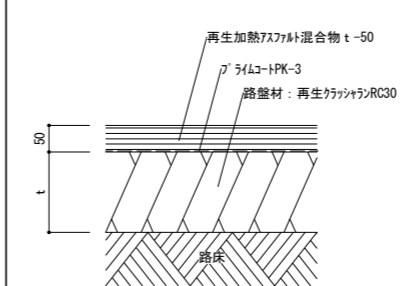
新設床タイル 改修図 S=1/10



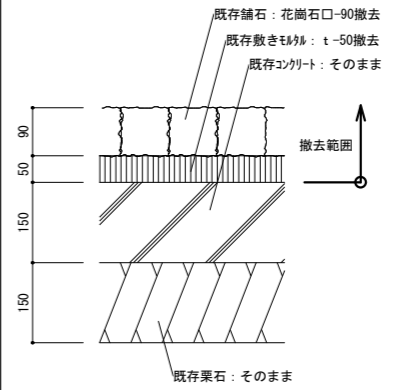
既存土間コン 撤去図 S=1/10



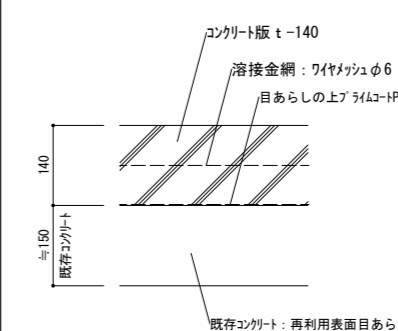
新設アスファルト舗装 改修図 S=1/10



既存舗石 撤去図 S=1/10



新設コンクリート舗装 改修図 S=1/10



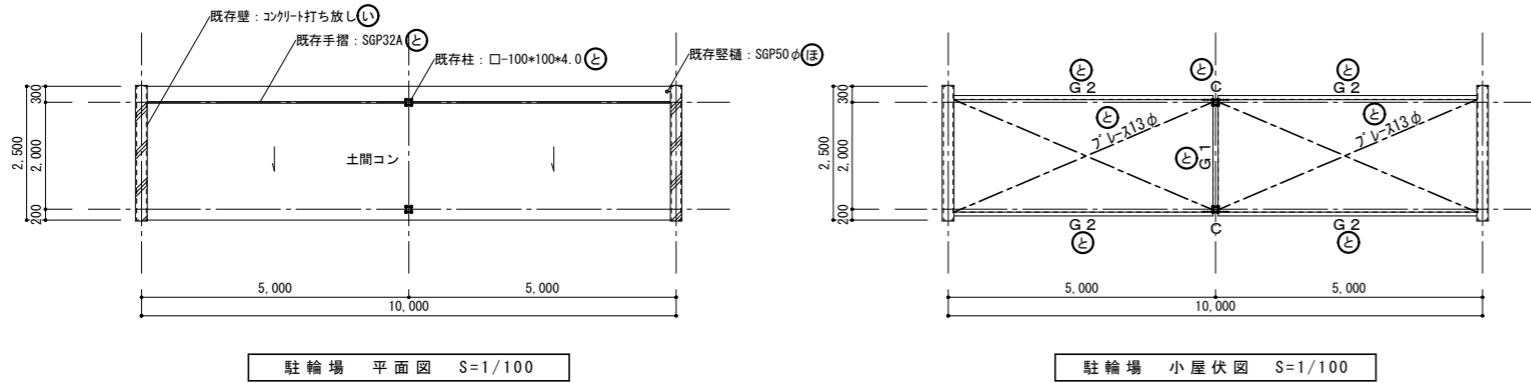
徳島県土木整備部営繕課  
 A2: 100%  
 A3: 71%

●工事名 R6 営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事  
 ●図面名 外構詳細図2

●図面番号 A-16  
 ●縮尺 1/20 1/100

株式会社創和建築設計 一級建築士事務所  
 徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062  
 徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257  
 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田龍二

駐輪場 詳細図

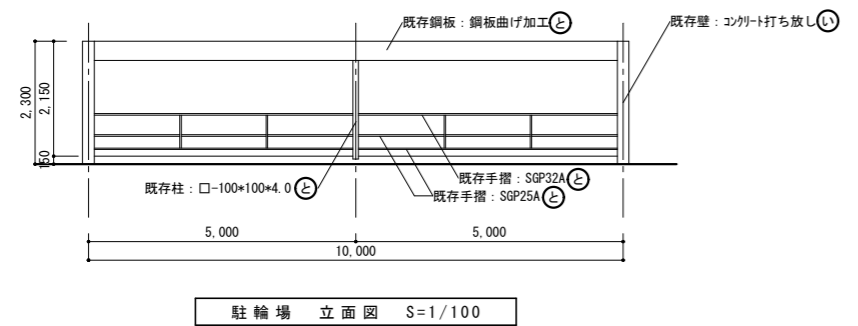


駐輪場 平面図 S=1/100

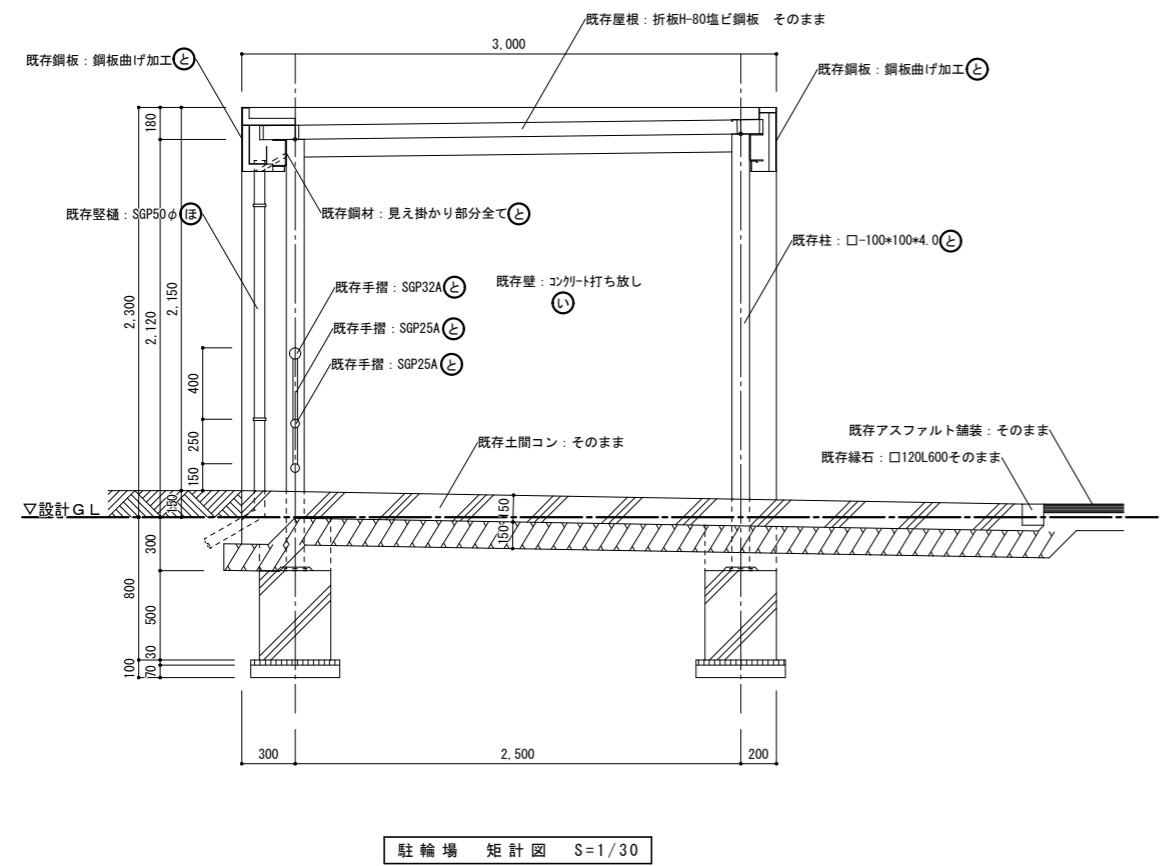
駐輪場 小屋伏図 S=1/100

鋼材リスト

記号	形状・寸法 (mm)
C	□-100*100*4.0
G 1	□-100*100*4.0
G 2	L[-150*75*75*4.5]



駐輪場 立面図 S=1/100



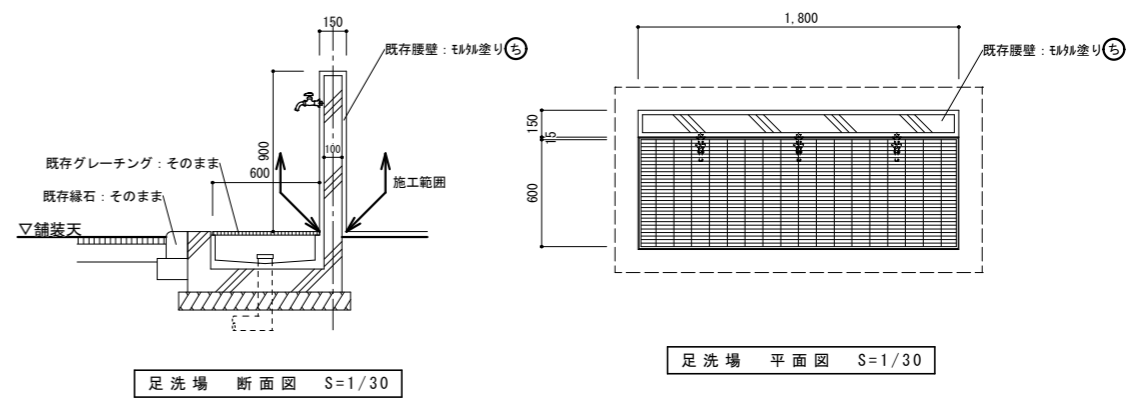
駐輪場 矩計図 S=1/30

改修概要リスト

改修概要

記号	撤去概要	改修概要
イ	既存コンクリート打ち放しの上吹付体全面撤去 塗膜剥離剤工法+付 ※72°スリみなし	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
ロ	既存モルタル金網の上吹付体全面撤去 塗膜剥離剤工法+付 ※72°スリみなし	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
ハ	既存鋼製建具 塗装塗り替え	既存鋼製建具 下地処理の上、DP塗り替え
ニ	既存鋼製建具枠 シーリング撤去 ※枠周りのみ	シーリング 再充填工法、変性シリコン成分 10+10
ホ	既存壁SGP 塗装塗り替え	既存壁SGP 下地処理の上、DP塗り替え
ヘ	既存鋼管 塗装塗り替え	既存鋼管 防錆処理の上、DP塗り替え
ト	既存鉄骨・鉄部見え掛り部分SOP 塗装塗り替え	既存鉄骨・鉄部見え掛り部分SOP 下地処理の上、DP塗り替え
チ	既存モルタルの上吹付体全面撤去 塗膜剥離剤工法+付 ※72°スリみなし	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
リ	既存コンクリート打ち放しの上吹付体全面撤去 塗膜剥離剤工法+付 ※72°スリみなし	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付

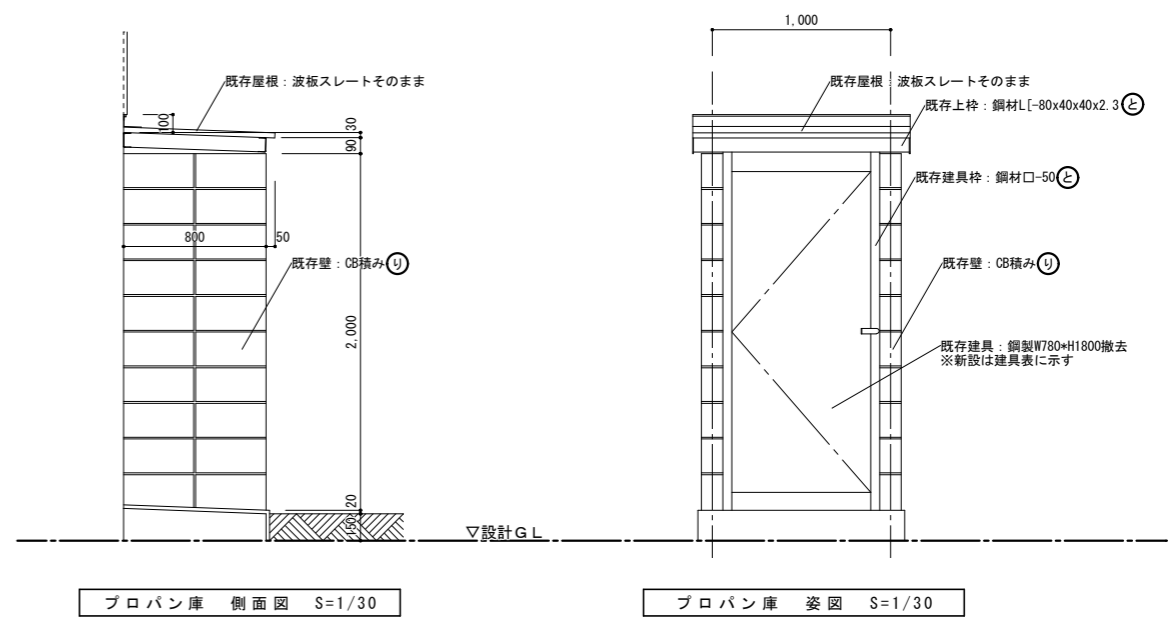
足洗場 詳細図



足洗場 断面図 S=1/30

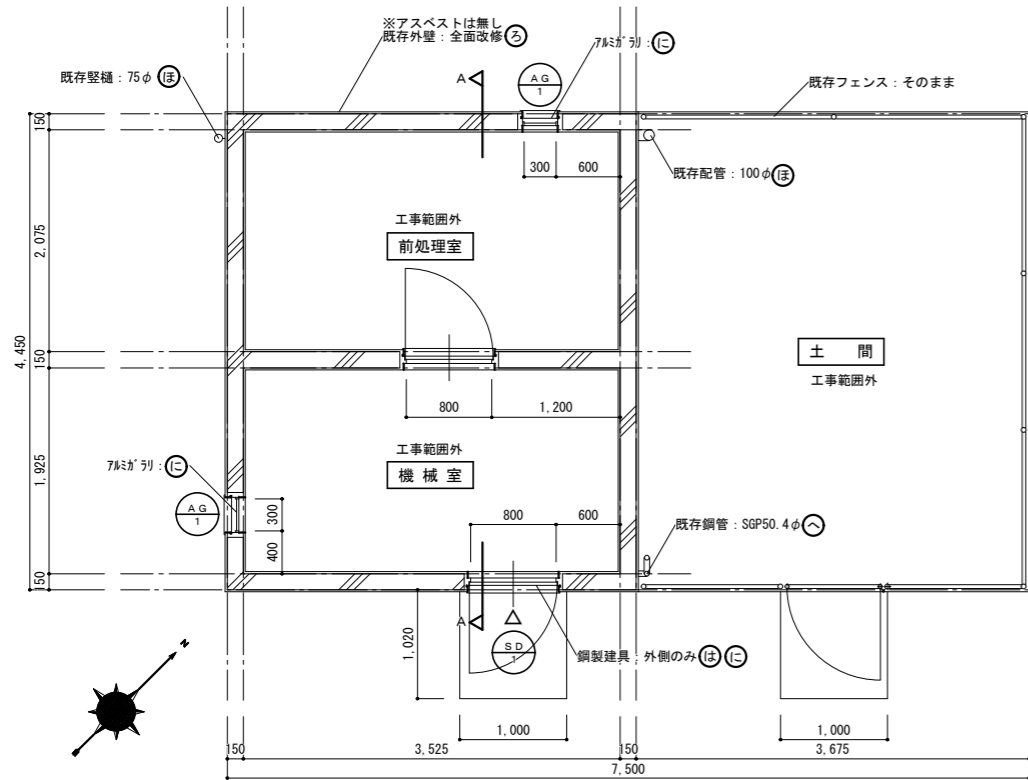
足洗場 平面図 S=1/30

プロパン庫 詳細図

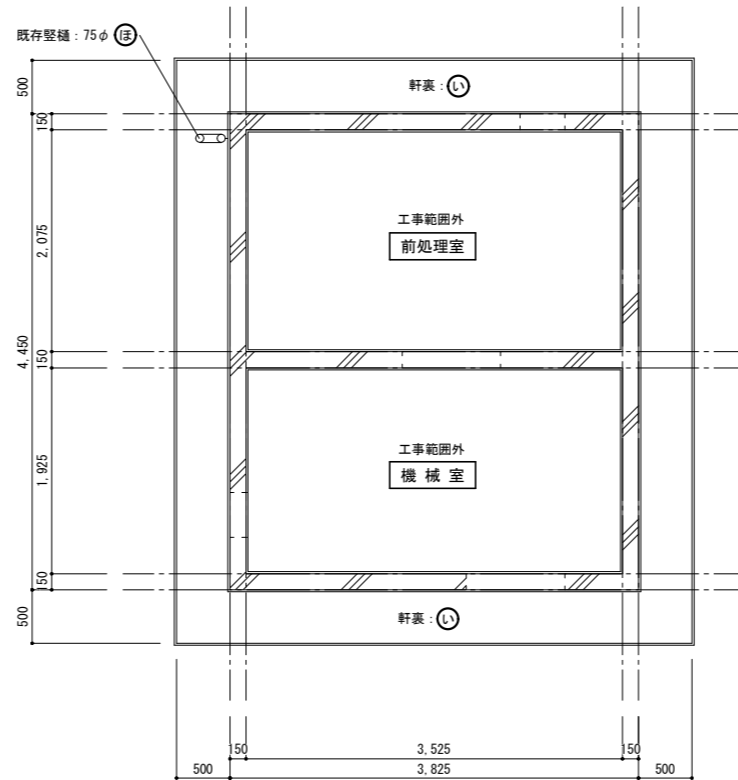


プロパン庫 側面図 S=1/30

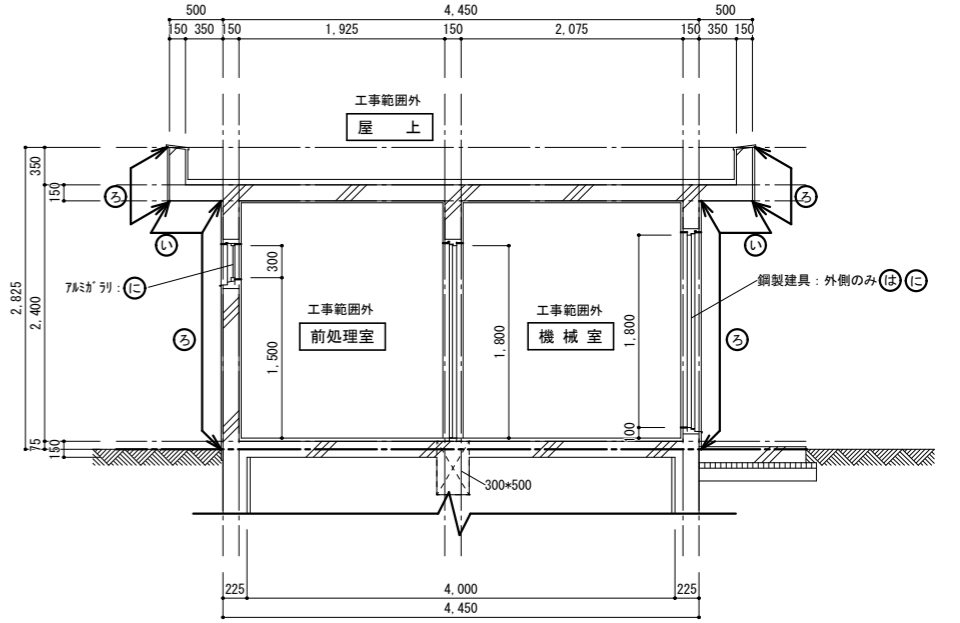
プロパン庫 姿図 S=1/30



汚水処理施設 平面図 (撤去・改修図) S=1/50



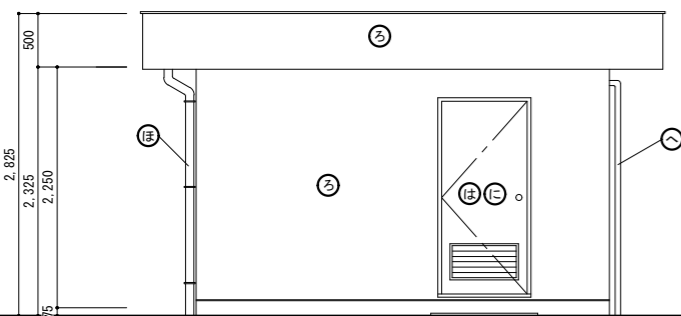
汚水処理施設 天井伏図 (撤去・改修図) S=1/50



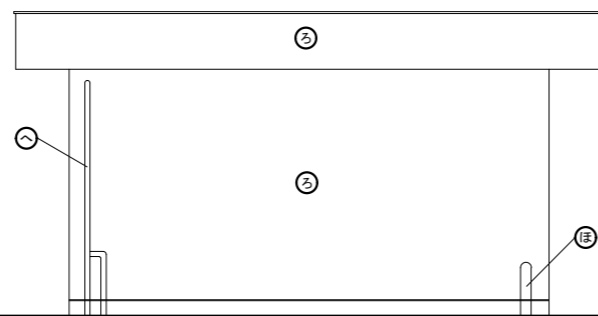
汚水処理施設 A-A断面図 (撤去・改修図) S=1/50

改修概要

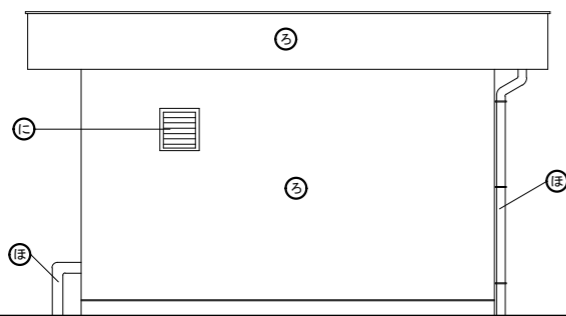
記号	撤去概要	改修概要
㊦	既存コブチ打ちの上吹付材全面撤去 ヲガ-工法 ※7A鋼無し	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
㊧	既存モルタル金網の上吹付材全面撤去 ヲガ-工法 ※7A鋼無し	高圧水洗いの上、下地面補修、下地調整後、防水形複層塗材E吹付
㊨	既存鋼製建具 塗装塗り替え	既存鋼製建具 下地処理の上、DP塗り替え
㊩	既存鋼製建具枠 シーリング撤去 ※枠周りのみ	シーリング再充填工法、変性シリコン2成分 10*10
㊪	既存壁紙SGP 塗装塗り替え	既存壁紙SGP φ75 下地処理の上、DP塗り替え
㊫	既存鋼管 塗装塗り替え	既存鋼管 防錆処理の上、DP塗り替え
㊬		
㊭		



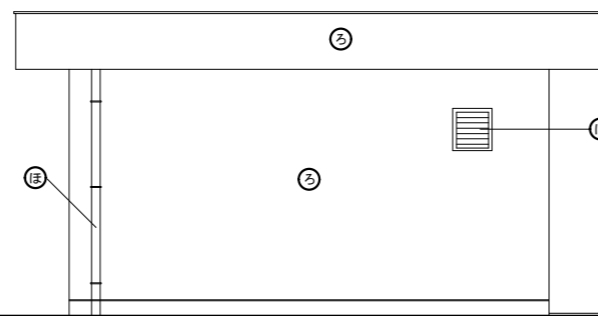
南側立面図 S=1/50



南側立面図 S=1/50



南側立面図 S=1/50

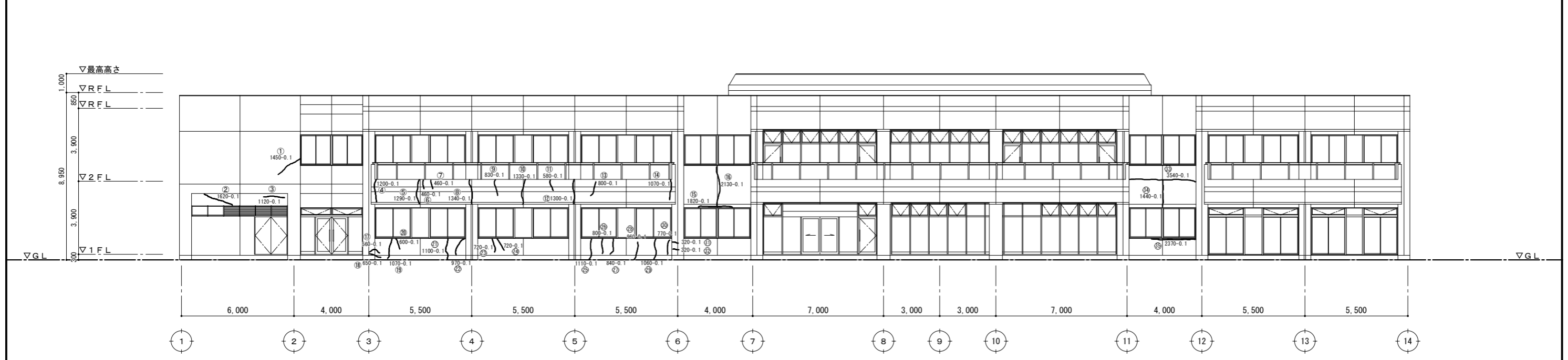


南側立面図 S=1/50

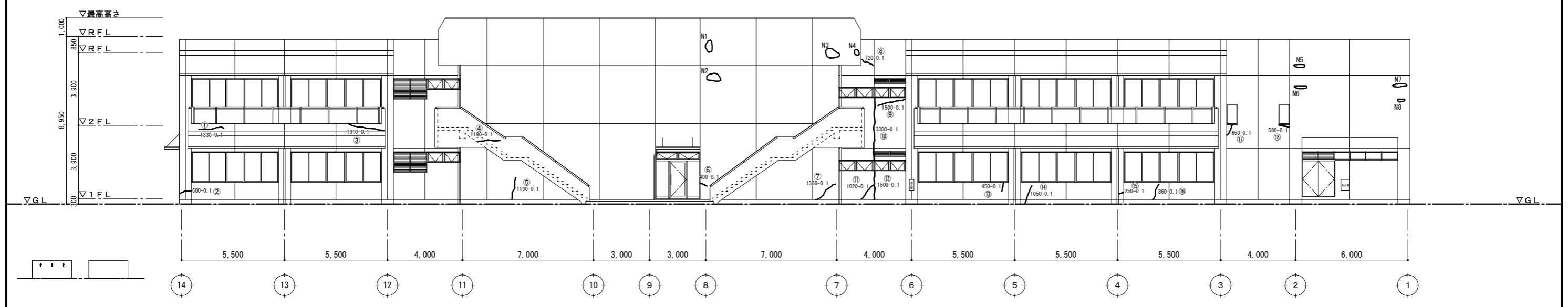
符号	形式	S D - 1	片開き両面フラッシュドア	A G - 1	嵌め殺しガラリ
姿図 S=1/50			D P塗り替え 枠周リシーリング再充填工法		枠周リシーリング再充填工法
場所	数量	汚水処理施設	1	汚水処理施設	2
材質		スチール (防音ドア)		アルミ	
仕上		既存ボンデ処理		—	
塗装		既存OP		—	
見込	ガラス	枠: 100、扉: 40	—	枠: 70	—
付属金物		丁番、ドアチェック、握り玉付きシリンダー錠	既存のまま		
備考		D P塗り替え、枠周リシーリング再充填工法: 変性シリコン2成分10*10		枠周リシーリング再充填工法: 変性シリコン2成分10*10	



既設面		改修概要		工事概要		現況破損部分 状況		改修概要	
外壁：コンクリート打ち放しの上吹き付け仕上り全面撤去 ※7㎡未満含有建材		塗膜剝離剤工法+ケレンで既存吹付け全面撤去後、高圧水洗いの上、下地面（ひび割れ、爆裂、欠損、浮き）補修の上、下地調整後、防水形複層塗材E塗り		Ⅰ	欠損（鉄筋露出部）			鉄筋防錆塗、充填工法 エポキシ樹脂モルタル充填	
バルコニー床：防水モルタル金網仕上げ 高圧水洗い ※外部階段含む		そのまま ※外部階段含む ※ひび割れ、浮きなど施工数量調査後に補修とする		Ⅱ	欠損（浅い欠損30mm以下）			充填工法 ポリマーセメントモルタル充填又は塗り付ける	
テラス・バルコニー床：磁器質タイル口-100 一部破損部分のみ撤去下地モルタル共		床下地モルタル刷毛引きの上、磁器質タイル口-100張り ※ひび割れ、浮きなど施工数量調査後に補修とする		Ⅲ	モルタル浮き部（0.25㎡未満）			アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	
建具枠シーリング：変成シリコン成分 全て撤去		建具枠シーリング再充填工法 変成シリコン成分成形シーリング10×10 建具全て		Ⅳ	モルタル浮き部（0.25㎡以上）			アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	
縦樋：SGP75φ 塗装塗り替え		既存縦樋SGP下地調整の上、DP塗り替え		Ⅴ	補修済部			充填工法 エポキシ樹脂モルタル充填	
縦樋：角型塩ビ製 撤去 取付金物ステンレス共		新設縦樋カラー塩ビ製角型 取付金物φ1000 上部角受けマス付き		凡例					
既存消火器ボックス 10型×2用 撤去		既存消火器ボックス撤去後、新設消火器ボックスSUS304 10型×2用、10型×1用壁掛け（消火器は既存のものを使用する）		長さ(mm)→クワック巾(mm)					
既存鋼製電気盤 塗装塗り替え		既存鋼製電気盤 下地調整の上、DP塗り替え		(500-0.1)	0.1~0.2mm未満			シーリング工法	
				(500-0.3)	0.2~1.0mm以下			樹脂注入工法	
				(500-1.2)	1.0mmこえる			Uカットシーリング材充填工法	



南面立面図 S=1/150

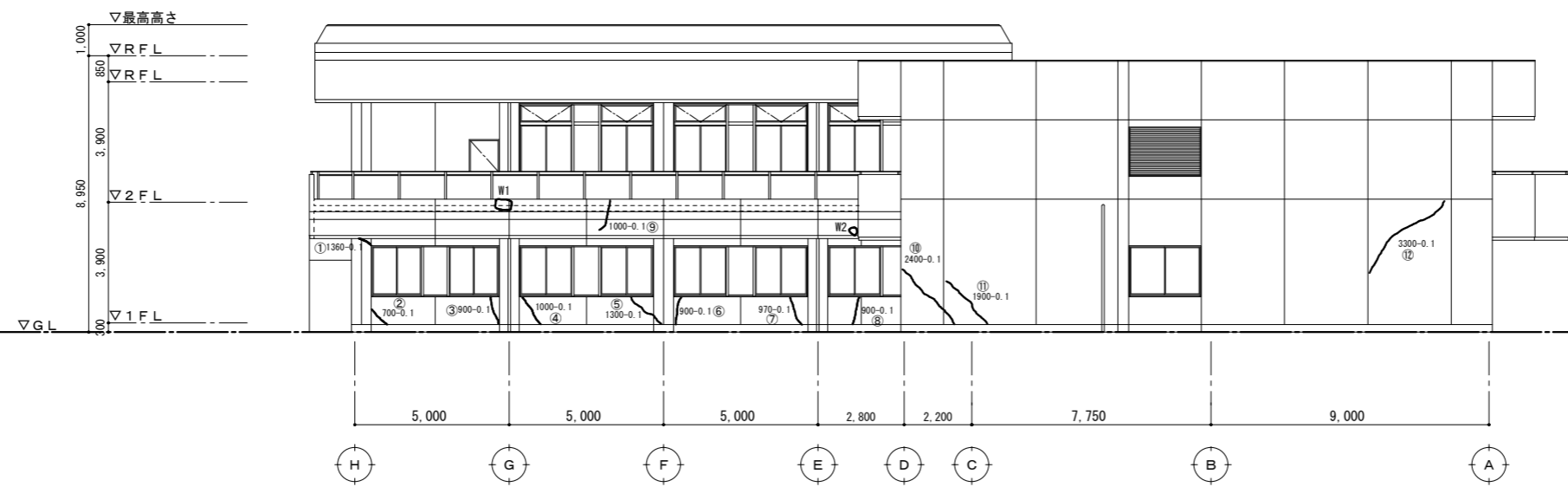


北面立面図 S=1/150

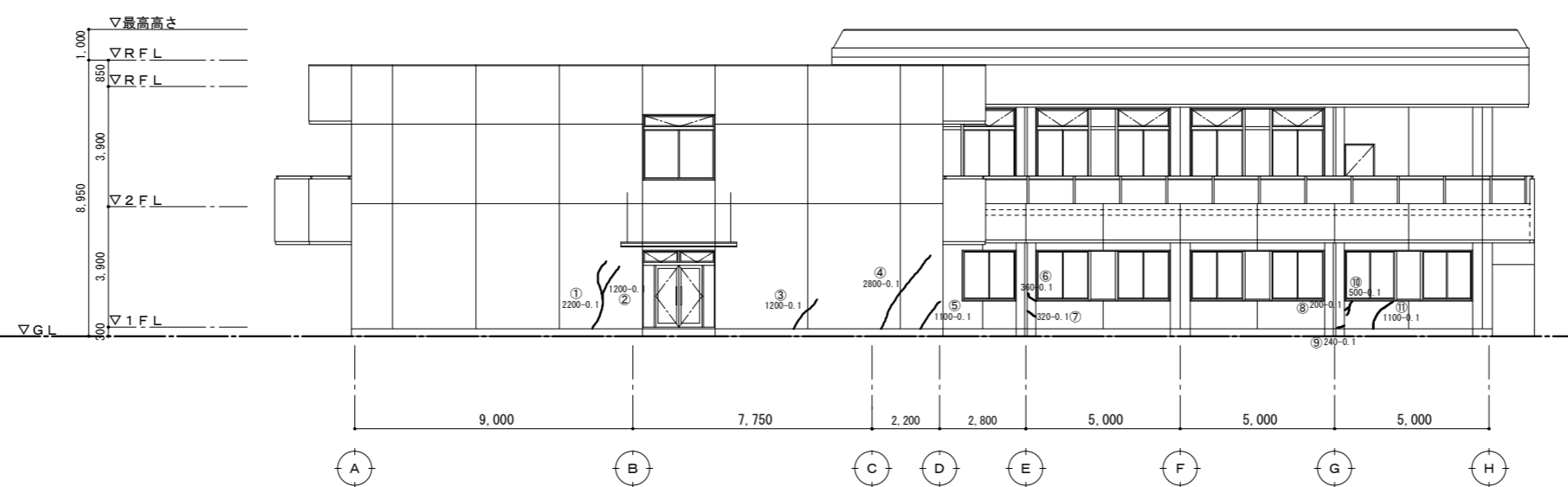
特記事項	現況破損状況		改修方法	現況破損状況		改修方法	現況破損状況		改修方法	現況破損状況		改修方法
	番号	破損状況		寸法(mm) W×H	凡例番号		番号	破損状況		寸法(mm) W×H	凡例番号	
	N1	欠損（浅い欠損）	380×600	Ⅱ	N6	欠損（浅い欠損）	670×170	Ⅱ				
	N2	欠損（浅い欠損）	730×420	Ⅱ	N7	欠損（浅い欠損）	760×170	Ⅱ				
	N3	欠損（浅い欠損）	730×520	Ⅱ	N8	欠損（浅い欠損）	390×150	Ⅱ				
	N4	欠損（浅い欠損）	250×300	Ⅱ								
	N5	欠損（浅い欠損）	590×170	Ⅱ								

徳島県県土整備部営繕課 A2：100% A3：71%	●工事名 R6営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事 ●図面名 外壁改修図1（南面・北面）	●図面番号 A-19 ●縮尺 1/150	株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel：088-642-5062 徳島県知事登録 第21086号 Fax：088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田 龍二
----------------------------------	--	-------------------------	--

凡例番号	既設面	改修概要	工事概要		改修概要
			凡例番号	現況破損部分 状況	
A	外壁：コンクリート打ち放しの上吹き付け躯体仕上げ全面撤去 ※7㎡未満含有建材	塗膜剝離剤工法+丸棒で既存吹付け躯体全面撤去後、高圧水洗いの上、下地面（ひび割れ、爆裂、欠損、浮き）補修の上、下地調整後、防水形複層塗材E塗り	Ⅰ	欠損（鉄筋露出部）	鉄筋防錆塗、充填工法 エポキシ樹脂モルタル充填
B	バルコニー床：防水モルタル金網仕上げ 高圧水洗い ※外部階段含む	そのまま ※外部階段含む ※ひび割れ、浮きなど施工数量調査後に補修とする	Ⅱ	欠損（浅い欠損30mm以下）	充填工法 ポリマーセメントモルタル充填
C	テラス・バルコニー床：磁器質タイル口-100 一部破損部分のみ撤去下地モルタル共	床下地モルタル刷毛引きの上、磁器質タイル口-100張り ※ひび割れ、浮きなど施工数量調査後に補修とする	Ⅲ	モルタル浮き部（0.25㎡未満）	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
D	建具枠シーリング：変成シリコン2成分 全て撤去	建具枠シーリング再充填工法 変成シリコン2成分形シーリング10×10 建具全て	Ⅳ	モルタル浮き部（0.25㎡以上）	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
E	縦樋：SGP75φ 塗装塗り替え	既存縦樋SGP下地調整の上、D.P塗り替え	Ⅴ	補修済部	充填工法 エポキシ樹脂モルタル充填
F	縦樋：角型塩ビ製 撤去 取付金物ステンレス共	新設縦樋カラー塩ビ製角型 取付金物φ1000 上部角受けマスキ	凡例		
G	既存消火器ボックス 10型×2用 撤去	既存消火器ボックス撤去後、新設消火器ボックスSUS304 10型×2用、10型×1用壁掛け（消火器は既存のものを使用する）	長さ(mm)→ワック巾(mm)	カクキ表記例	改修概要
H	既存鋼製電気盤 塗装塗り替え	既存鋼製電気盤 下地調整の上、D.P塗り替え	(500-0.1) 0.1~0.2mm未満	シール工法	
			(500-0.3) 0.2~1.0mm以下	樹脂注入工法	
			(500-1.2) 1.0mmこえる	Uカットシール材充填工法	



西面立面図 S=1/150



東面立面図 S=1/150

特記事項	現況破損状況		改修方法	現況破損状況		改修方法	現況破損状況		改修方法	現況破損状況		改修方法	現況破損状況		改修方法
	番号	破損状況 寸法(mm) W×H		番号	破損状況 寸法(mm) W×H		番号	破損状況 寸法(mm) W×H		番号	破損状況 寸法(mm) W×H		番号	破損状況 寸法(mm) W×H	
	W1	欠損（浅い欠損） 600×350	Ⅰ												
	W2	欠損（浅い欠損） 250×250	Ⅱ												

●工事名 R6営繕 自治研修センター 徳島県土整備部営繕課 徳・南庄町5 外壁改修他工事 A2: 100% A3: 71%	●図面番号 A-20 ●縮尺 1/150 ●図面名 外壁改修図2（西面・東面）	株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062 徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田龍二
--	---	---

外壁破損部分調査結果															
南面立面図				北面立面図				西面立面図				東面立面図			
番号	位置	長さ (mm)	クラック巾 (mm)	番号	位置	長さ (mm)	クラック巾 (mm)	番号	位置	長さ (mm)	クラック巾 (mm)	番号	位置	長さ (mm)	クラック巾 (mm)
①	外壁	1450	0.1~0.2未満	①	外壁	1330	0.1~0.2未満	①	外壁	1360	0.1~0.2未満	①	外壁	2200	0.1~0.2未満
②	外壁	1620	0.1~0.2未満	②	外壁	600	0.1~0.2未満	②	外壁	700	0.1~0.2未満	②	外壁	1200	0.1~0.2未満
③	外壁	1120	0.1~0.2未満	③	外壁	1910	0.1~0.2未満	③	外壁	900	0.1~0.2未満	③	外壁	1200	0.1~0.2未満
④	外壁	1200	0.1~0.2未満	④	外壁	1190	0.1~0.2未満	④	外壁	1000	0.1~0.2未満	④	外壁	2800	0.1~0.2未満
⑤	外壁	1290	0.1~0.2未満	⑤	外壁	1190	0.1~0.2未満	⑤	外壁	1300	0.1~0.2未満	⑤	外壁	1100	0.1~0.2未満
⑥	外壁	460	0.1~0.2未満	⑥	外壁	400	0.1~0.2未満	⑥	外壁	900	0.1~0.2未満	⑥	外壁	360	0.1~0.2未満
⑦	外壁	460	0.1~0.2未満	⑦	外壁	1360	0.1~0.2未満	⑦	外壁	970	0.1~0.2未満	⑦	外壁	320	0.1~0.2未満
⑧	外壁	1340	0.1~0.2未満	⑧	外壁	720	0.1~0.2未満	⑧	外壁	900	0.1~0.2未満	⑧	外壁	200	0.1~0.2未満
⑨	外壁	830	0.1~0.2未満	⑨	外壁	1500	0.1~0.2未満	⑨	外壁	1000	0.1~0.2未満	⑨	外壁	240	0.1~0.2未満
⑩	外壁	1330	0.1~0.2未満	⑩	外壁	3300	0.1~0.2未満	⑩	外壁	2400	0.1~0.2未満	⑩	外壁	500	0.1~0.2未満
⑪	外壁	580	0.1~0.2未満	⑪	外壁	1020	0.1~0.2未満	⑪	外壁	1900	0.1~0.2未満	⑪	外壁	1100	0.1~0.2未満
⑫	外壁	1300	0.1~0.2未満	⑫	外壁	1500	0.1~0.2未満	⑫	外壁	3300	0.1~0.2未満				
⑬	外壁	800	0.1~0.2未満	⑬	外壁	450	0.1~0.2未満								
⑭	外壁	1070	0.1~0.2未満	⑭	外壁	1050	0.1~0.2未満	W1	外壁	600*350	欠損(浅い欠損)				
⑮	外壁	1820	0.1~0.2未満	⑮	外壁	250	0.1~0.2未満	W2	外壁	250*250	欠損(浅い欠損)				
⑯	外壁	2130	0.1~0.2未満	⑯	外壁	860	0.1~0.2未満								
⑰	外壁	560	0.1~0.2未満	⑰	外壁	650	0.1~0.2未満								
⑱	外壁	650	0.1~0.2未満	⑱	外壁	580	0.1~0.2未満								
⑲	外壁	1070	0.1~0.2未満												
⑳	外壁	600	0.1~0.2未満	N1	外壁	380*600	欠損(浅い欠損)								
㉑	外壁	1100	0.1~0.2未満	N2	外壁	730*420	欠損(浅い欠損)								
㉒	外壁	970	0.1~0.2未満	N3	外壁	730*520	欠損(浅い欠損)								
㉓	外壁	720	0.1~0.2未満	N4	外壁	250*300	欠損(浅い欠損)								
㉔	外壁	720	0.1~0.2未満	N5	外壁	590*170	欠損(浅い欠損)								
㉕	外壁	1110	0.1~0.2未満	N6	外壁	670*170	欠損(浅い欠損)								
㉖	外壁	800	0.1~0.2未満	N7	外壁	760*170	欠損(浅い欠損)								
㉗	外壁	840	0.1~0.2未満	N8	外壁	390*150	欠損(浅い欠損)								
㉘	外壁	960	0.1~0.2未満												
㉙	外壁	1060	0.1~0.2未満												
㉚	外壁	770	0.1~0.2未満												
㉛	外壁	320	0.1~0.2未満												
㉜	外壁	320	0.1~0.2未満												
㉝	外壁	3540	0.1~0.2未満												
㉞	外壁	1440	0.1~0.2未満												
㉟	外壁	2370	0.1~0.2未満												

外壁調査結果 集計表					
部 位	適 用	クラック巾 (mm)			
		0.1≦W<0.2	0.2≦W<1.0	1.0≦W	
南面立面	打診・目視範囲	38,720			
	全体(想定)				
北面立面	打診・目視範囲	19,860			
	全体(想定)				
西面立面	打診・目視範囲	16,630			
	全体(想定)				
東面立面	打診・目視範囲	11,220			
	全体(想定)				
合 計		86,430			

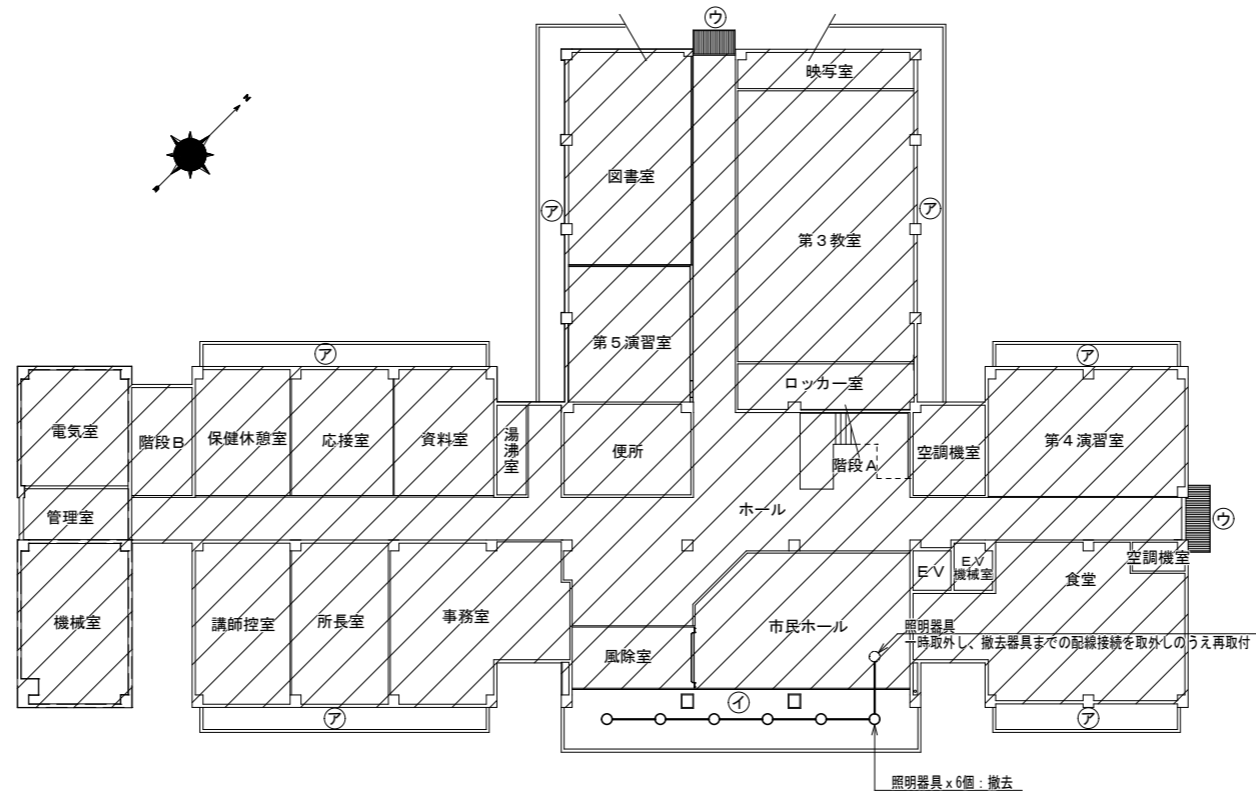
  

部 位	適 用	鉄筋露出			
		欠 損 m2	欠 損 m2	浮き部 m2	浮き部 m2
		鉄筋露出	浅い欠損	0.25m2未満	0.25m2以上
南面立面	打診・目視範囲				
	全体(想定)				
北面立面	打診・目視範囲		1.3911		
	全体(想定)				
西面立面	打診・目視範囲		0.2725		
	全体(想定)				
東面立面	打診・目視範囲				
	全体(想定)				
合 計			1.6636		

各工程	月数	月												
		1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月			
施工業者決定・工事説明/着工・現地調査・工事各書類など		■												
建物周囲調査・支障物件の処理・仮設足場施工			■											
外壁施工箇所の確認				■										
外周部室外機仮撤去			■											
アスベスト撤去・仕上げ塗材撤去						■	■	■	■					
外壁施工数量調査・マーキング								■						
クラック等補修・補修後確認									■					
下地調整材・外壁塗装										■	■			
建具他塗装											■	■		
補修・検査												■		
仮設足場撤去													■	
室外機再取付														■
門扉撤去処分					■									
門扉仕上げ塗材撤去					■									
門扉壁面調査・マーキング						■								
門扉壁面下地調整材・吹付仕上げ							■							
門扉新設ポール取り付け								■						
門扉周辺部補修									■					
外周部 樹木伐採伐根			■											
中間検査										■				
竣工検査														■

撤去凡例

記号	名称	規格・仕様
○	照明器具	ダウンライト(1L60W)
—	配線配管	IV 1.6mm <sup>2</sup> (19)
 ...斜線範囲は今回工事範囲外を示す。		



III. 機械設備工事特記仕様書

1章 一般共通事項

1. 官公署その他への届出手続等

- (1) 本工事に必要な工費用電力、水などの費用及び官公署への諸手続などの費用は本工事に含む。官公署その他への届出手続等は（標仕<1>1.1.3）により行う。なお、監理指針<1>1.1.3を参考とする。
- (2) 官公署その他への届出手続等を行うにあたり、届出内容について、あらかじめ監督員に報告する。
- (3) 官公署その他関係機関の検査に必要な資機材及び労務等は本工事で提供する。

2章 共通工事・関連工事

1. 耐震施工（参考図書：建築設備耐震設計・施工指針（2014年版））

- (1) 設備機器の固定は、施設の種類並びに機器の種類、重要度及び設置階に応じて、次の設計用水平地震力及び設計用鉛直地震力に対し、移動、転倒、破損等が生じないようにする。なお、施工に先立ち、耐震計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。
  - ・設計用水平地震力  
機器の重量（kN）に、地域係数及び設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、設計用標準水平震度は、特記なき場合は下表による。
  - ・設計用鉛直地震力  
設計水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
  - ・施設の種類、地域係数  
施設の種類（ ・ 特定の施設 ○ 一般の施設 ） ・ 地域係数（ ○ 1.0 ・ 0.9 ）
  - ・重要機器
    - ・ 給水機器（ ） ・ 排水機器（ ） ・ 換気機器 ・ 空調機器 ・ 熱源機器
    - ・ 防災設備 ・ 監視制御装置 ・ 危険物貯蔵装置 ・ 火を使用する設備 ・

設計用標準水平震度		特定の施設		一般の施設	
設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
中層階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
1階及び地下階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

（注） ・ 上層階の定義は次のとおりとする。  
2～6階の場合は最上階、7～9階の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階  
・ 水槽類にはオイルタンク等を含む。

- (2) 質量100kg以下の軽量の機器（標仕の適用を受けるものは除く）の取付については、機器製造者の指定する方法で確実に取付けを行うものとし、特に計算を行わなくともよい。
- (3) 横引き配管等の耐震支持は、施設の種類に応じたものとする。

2. あと施工アンカー

- あと施工アンカーボルトの選定については、次による。
- (1) 機器類の固定には、金属拡張アンカーおねじ形又は接着系アンカーを使用し、重要機器及び次の機器については、施工後確認試験を行う。
    - （ ・ ・ ・ ）
    - ・ 試験方法 引張試験機による引張試験とし、確認強度まであと施工アンカーを引張るものとする。
    - ・ 試験箇所数 1ロットに対し3本とし、ロットから無作為に抜き取る。
  - (2) 配管・ダクトの吊り及び支持材の固定には、その自重に十分耐えうるアンカーを使用する。なお、耐震支持に使用する躯体取付用のアンカーは金属拡張アンカーおねじ形又は接着系アンカーとする。
  - (3) 屋外に使用するものはステンレス製又はJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZT49以上の溶融亜鉛めっきを施したものとする。

3. 配管工事

- (1) 配管材料については、次表による。

用 途	名 称	番 号	備 考
冷 媒	○ 冷媒用断熱材被覆銅管	JCDA 0009	ポリエチレン保温材（難燃性）

- (2) 配管の吊り及び支持は、「標仕」及び「標準図」に従い行う。（標仕<2>2.6.1、<2>2.6.3）
- (3) 水圧試験、満水試験、気密試験等は、配管途中若しくは隠ぺい、埋め戻し前又は配管完了後の塗装又は保温施工前に行う。（標仕<2>2.9.1）

4. 保温・塗装工事

- (1) 保温工事
  - ・ 冷媒管の保温外装は次による。
    - 屋内露出 ○ 合成樹脂製カバー（A1・（口）・I） ・ 保温化粧ケース（ ・ 耐候性樹脂製 ・ ）
    - 屋外露出 ○ ステンレス鋼板（E2・（口）・I） ・ 保温化粧ケース（ ・ ステンレス鋼板製 ・ 高耐食性溶融亜鉛めっき鋼板製 ○ 耐候性樹脂製 ・ ）

5. その他共通事項

- (1) 支持金物等
  - ・ 屋外及びピット内の支持金物等はステンレス製又は鋼材にJIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHDZT49以上の溶融亜鉛めっきを施したものとする。
- (2) 用途等の表示
  - ・ 機器には名称及び記号を、配管及びダクトには、識別表示・用途・流れ方向を記入する。（標仕 <1>1.7.4）  
なお、屋外及び水気のある場所（弁室内等を含む）での機器の名称・配管識別表示等については、塗装書き又は耐候性を有するカッティングシートとし、バルブの状態表示を示す表示札等については、合成樹脂製又はアクリル製で文字等がシルク印刷又はエッチング加工されたものとする。
- (3) 制御配線、計装配線等
  - ・ 使用する電線及びケーブルは、標仕<4>1.5.1 表4.1.11による他、製造者の標準仕様による。なお、EM電線、EMケーブルを選択するよう努める。

3章 空調和設備

1. 配管勾配

ドレン管の横走り管の勾配は、原則として1/100とする。

2. パッケージ形空調和機

- (1) 冷媒管口径、電気配線サイズは製造者の標準仕様とする。
- (2) 屋内機、屋外機間の電気配線（アース共）は冷媒管と共巻きとする。
- (3) 冷媒はオゾン層破壊係数ゼロのものとする。
- (4) 補助電気ヒーター又は加湿器を組込む場合は、送風機とインターロックする。
- (5) 屋外機の防振措置は、図示による。

	徳島県県土整備部営繕課	●工事名 R 6 営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事	●図面番号 機特-01	株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel：088-642-5062
	A2：100% A3：71%	●図面名 機械設備工事 特記仕様書	●縮尺 Non	徳島県知事登録 第21086号 Fax：088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田 龍 二

既設機器表			仕 様				電 源 (60Hz)				参 考 寸 法				設 置 場 所			備 考
記 号	機 器 名 称 (系統名)	台 数	形 式		冷 媒	相	電 圧	定 格 消 費 電 力		H	W	D	質 量	階	室 名			
			冷 房	暖 房				冷 房	暖 房									
			(kW)	(kW)	(φ)	(V)	(kW)	(kW)	(mm)	(mm)	(mm)	(kg)						
PAC-1	空気熱源ハットエアコン	2	室外機	EHP		3	200	-	-	795	900	320	54	-	-	ROA-AP634HS (東芝) 取外し再取付		
PAC-2	空気熱源ハットエアコン	2	室外機	EHP		3	200	-	-	890	900	320	59	-	-	ROA-AP635HS (東芝) 取外し再取付		
PAC-3	空気熱源ハットエアコン	5	室外機	EHP		3	200	-	-	890	900	320	60	-	-	ROA-AP805HS (東芝) 取外し再取付		
PAC-4	空気熱源ハットエアコン	10	室外機	EHP		3	200	-	-	1340	900	320	90	-	-	ROA-AP1125HS (東芝) 取外し再取付		
PAC-5	空気熱源ハットエアコン	6	室外機	EHP		3	200	-	-	1340	900	320	90	-	-	ROA-AP1405HS (東芝) 取外し再取付		
PAC-6	空気熱源ハットエアコン	3	室外機	EHP		3	200	-	-	1340	900	320	90	-	-	ROA-AP1605HS (東芝) 取外し再取付		
PAC-7	空気熱源ハットエアコン	2	室外機	EHP		3	200	-	-	1800	990	750	206	-	-	ROB-AP2244HS そのまま		
PAC-8	空気熱源ハットエアコン	1	室外機	EHP		3	200	-	-	1800	990	750	206	-	-	ROP-AP2804HT (東芝) そのまま		
PAC-9	空気熱源ハットエアコン	1	室外機	EHP		3	200	-	-	1800	990	750	206	-	-	ROB-AP2805HS (東芝) そのまま		

機器表			仕 様				電 源 (60Hz)				参 考 寸 法				設 置 場 所			備 考
記 号	機 器 名 称 (系統名)	台 数	形 式		冷 媒	相	電 圧	定 格 消 費 電 力		H	W	D	質 量	階	室 名			
			冷 房	暖 房				冷 房	暖 房									
			(kW)	(kW)	(φ)	(V)	(kW)	(kW)	(mm)	(mm)	(mm)	(kg)						

●既設エアコン室外機取外し再取付工事参考手順

1. 現状の状態(運転状況・破損部分等)を確認のうえ報告
2. 冷媒の回収(ポンプダウンによる室外機へ回収)
3. 室外機を取外し
4. 室外機を仮設置(配管、配線延長)
5. 外壁改修期間中エアコン運転
6. 冷媒の回収(ポンプダウンによる室外機へ回収)
7. 室外機を取外し再取付(配管、配線接続(必要に応じ冷媒補充)  
(真空引き、絶縁測定等)
8. 試運転調整

※配線は電源及び制御線とする。

①～④は室外機取外し・仮設置・再取付要領参考図を参照のこと。

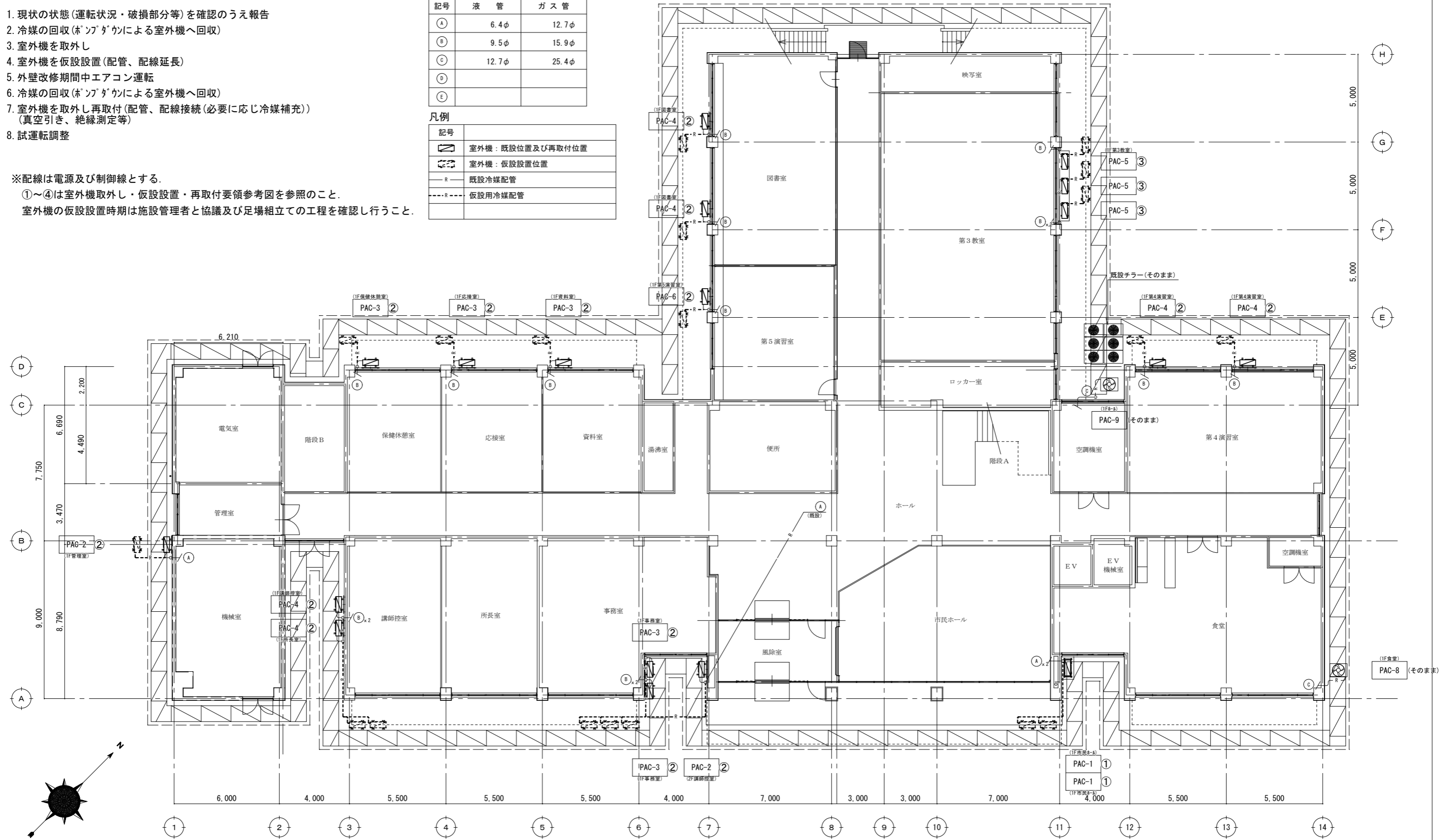
室外機の仮設置時期は施設管理者と協議及び足場組立ての工程を確認し行うこと。

冷媒配管サイズリスト

記号	液管	ガス管
①	6.4φ	12.7φ
②	9.5φ	15.9φ
③	12.7φ	25.4φ
④		
⑤		

凡例

記号	説明
①	室外機：既設位置及び再取付位置
②	室外機：仮設置位置
R	既設冷媒配管
---R---	仮設用冷媒配管



1階平面図 S=1/150

徳島県土整備部営繕課	●工事名 R6営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事	●図面番号 C-02	株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062 徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田 龍二
A2: 100% A3: 71%	●図面名 空調調和設備 1階平面図	●縮尺 1/150	



冷媒配管サイズリスト

記号	液管	ガス管
A	6.4φ	12.7φ
B	9.5φ	15.9φ
C	12.7φ	25.4φ
D		
E		

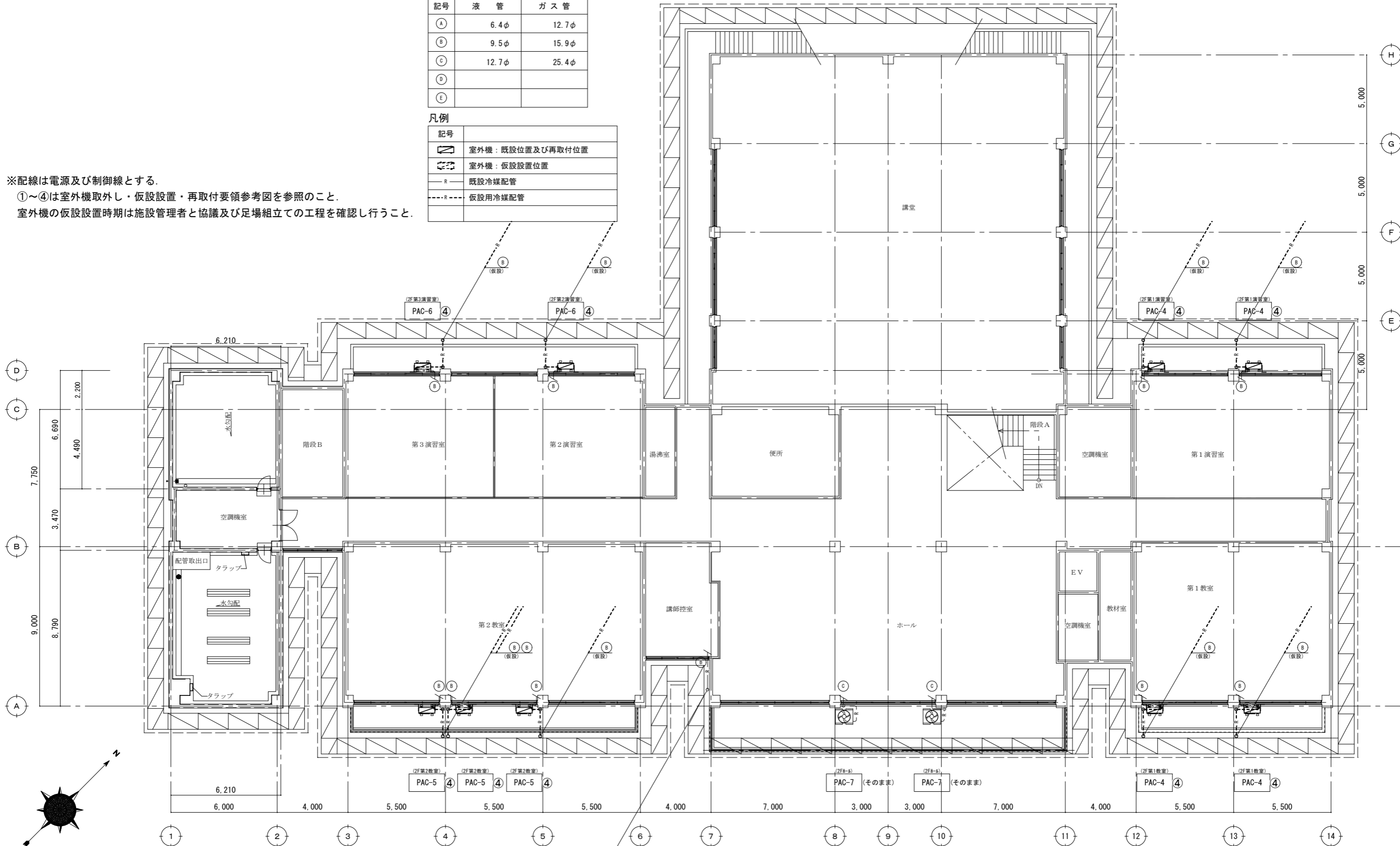
凡例

記号	説明
	室外機：既設置位置及び再取付位置
	室外機：仮設置位置
	既設冷媒配管
	仮設用冷媒配管

※配線は電源及び制御線とする。

①～④は室外機取外し・仮設置・再取付要領参考図を参照のこと。

室外機の仮設置時期は施設管理者と協議及び足場組立ての工程を確認し行うこと。



2階平面図 S=1/150

徳島県県土整備部営繕課	●工事名 R6営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事	●図面番号 C-03	株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062 徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田 龍二
A2: 100% A3: 71%	●図面名 空調和設備 2階平面図	●縮尺 1/150	

冷媒配管サイズリスト

記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.9φ
Ⓒ	12.7φ	25.4φ
Ⓓ		
Ⓔ		

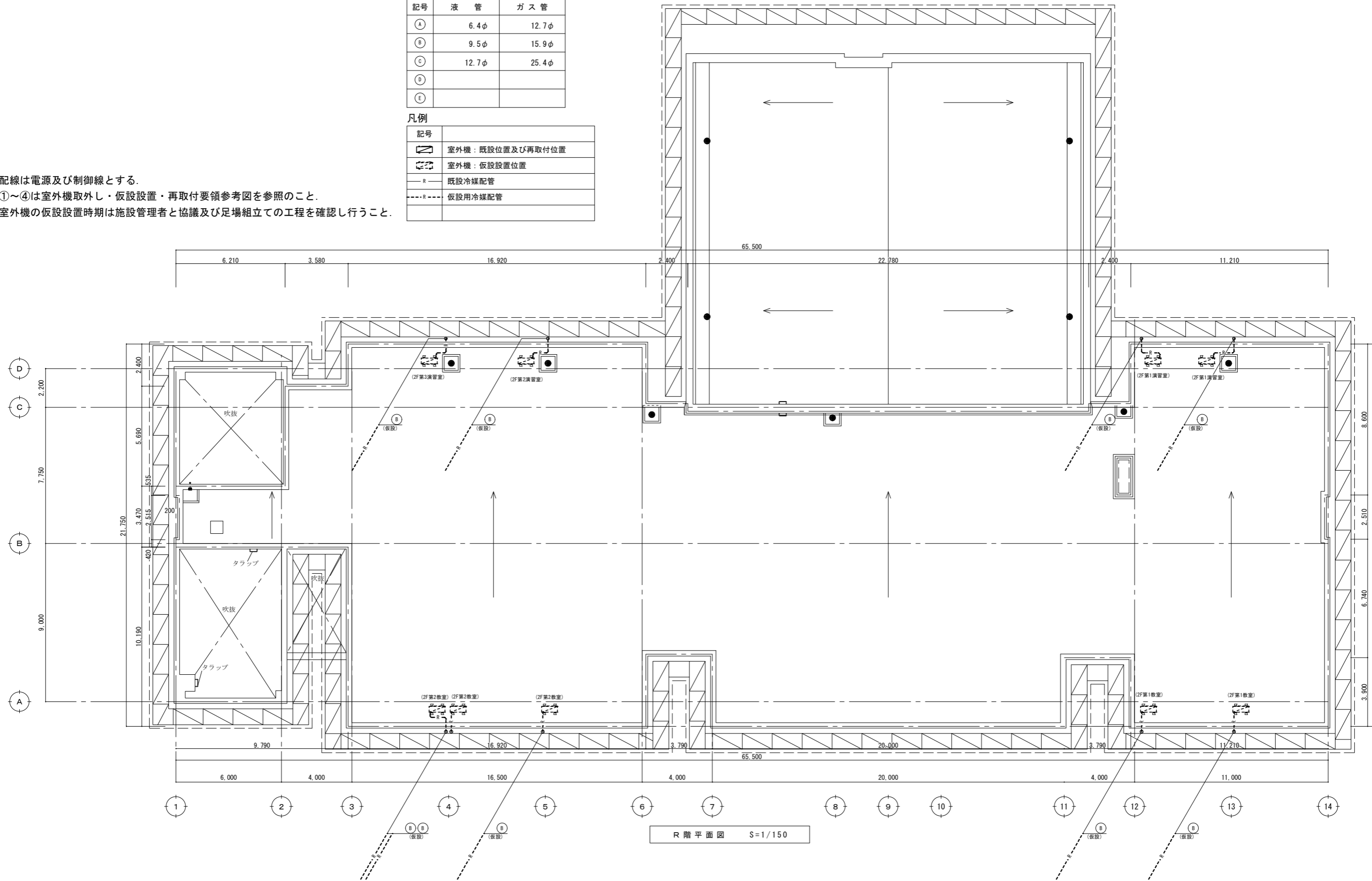
凡例

	室外機：既設置位置及び再取付位置
	室外機：仮設置位置
	既設冷媒配管
	仮設用冷媒配管

※配線は電源及び制御線とする。

①～④は室外機取外し・仮設置・再取付要領参考図を参照のこと。

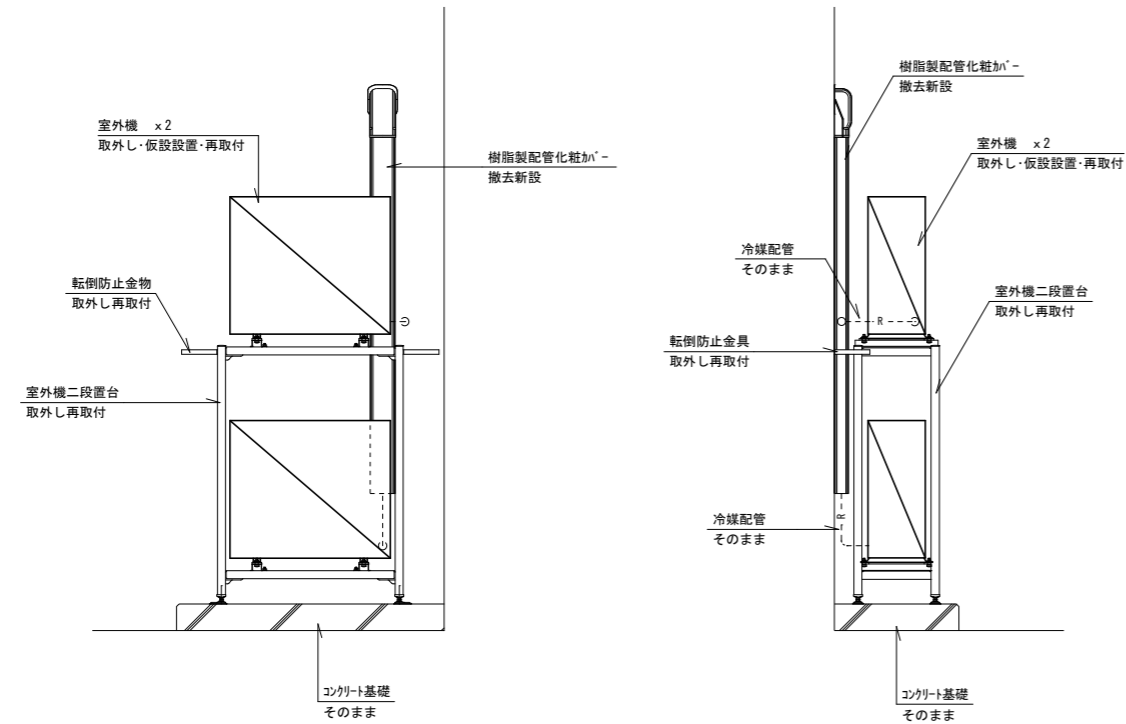
室外機の仮設置時期は施設管理者と協議及び足場組立ての工程を確認し行うこと。



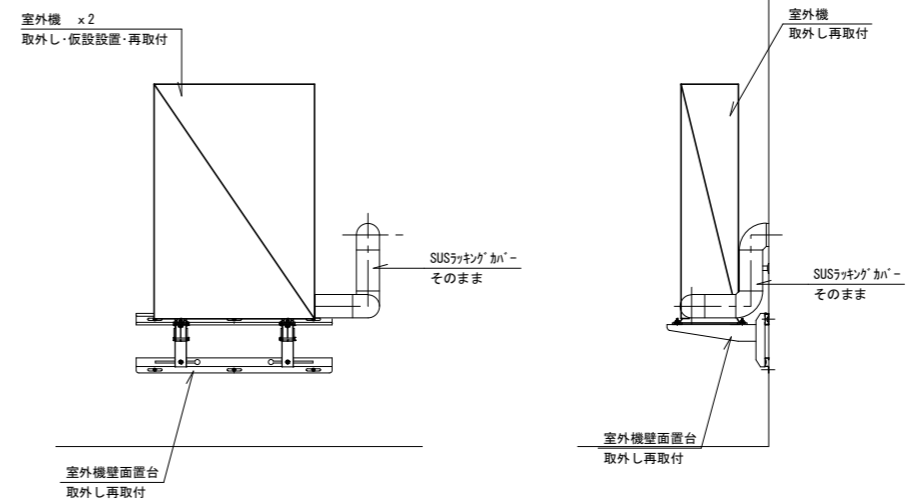
R階平面図 S=1/150

徳島県県土整備部営繕課	●工事名 R6営繕 自治研修センター 徳・南庄町5 外壁改修他工事	●図面番号 C-04	株式会社創和建築設計 一級建築士事務所 徳島市国府町花園76番地の3 Tel: 088-642-5062 徳島県知事登録 第21086号 Fax: 088-642-4257 一級建築士大臣登録 第378337号 鎌田 龍二
A2: 100%	●図面名 空調設備 R階平面図	●縮尺 1/150	
A3: 71%			

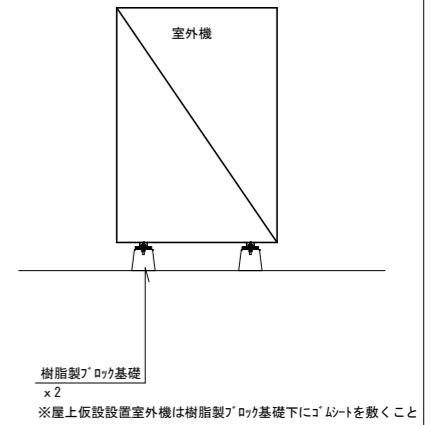
① 1階 室外機取外し再取付要領参考図(1)



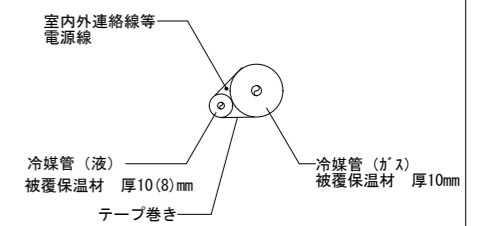
② 1階 室外機取外し再取付要領参考図(2)



室外機仮設置付施工要領参考図

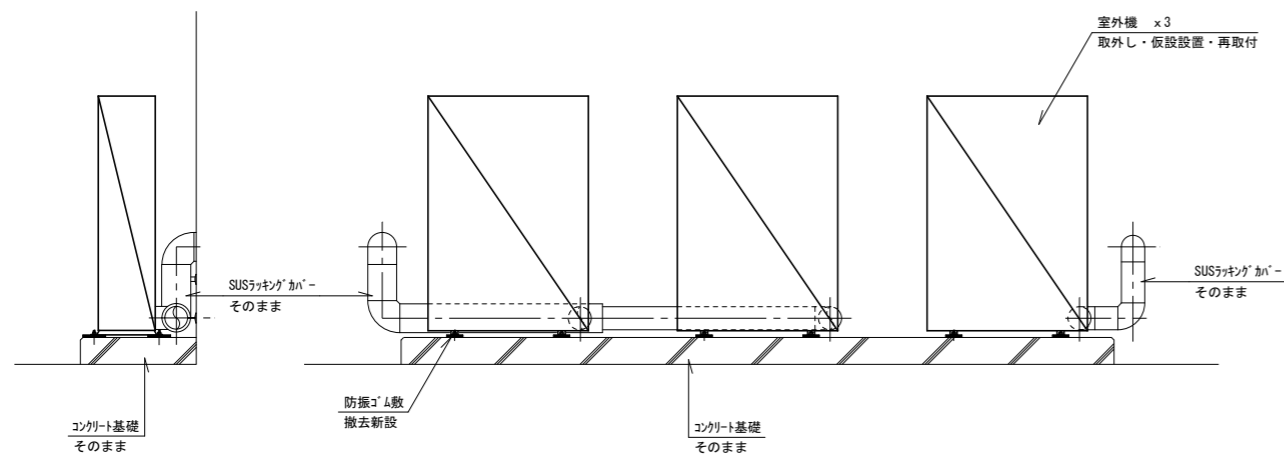


仮設冷媒配管要領参考図



※仮設冷媒配管はコロガシ配管又は足場へ支持とする。  
コロガシ配管において、踏む恐れのある箇所には  
保護ガードを取付のこと。

③ 1階 室外機取外し再取付要領参考図(3)



④ 2階 室外機取外し再取付要領参考図

